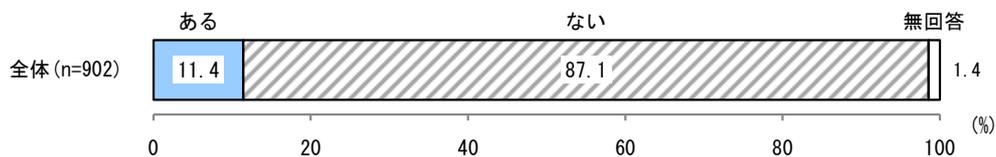


4. 男女間の暴力・人権尊重について

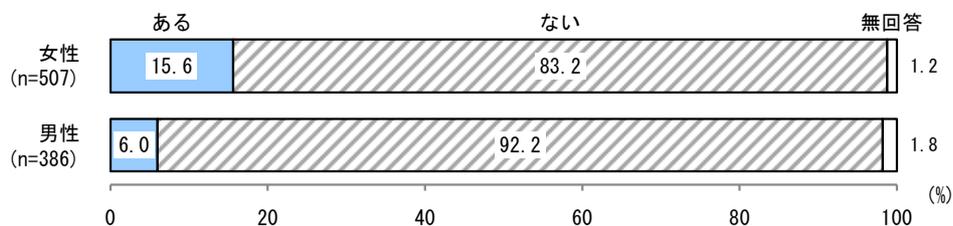
問22 自分の性別によってつらいと感じた経験

問22 あなたは、自分の性別によってつらいと感じることがありますか。(〇は1つ)

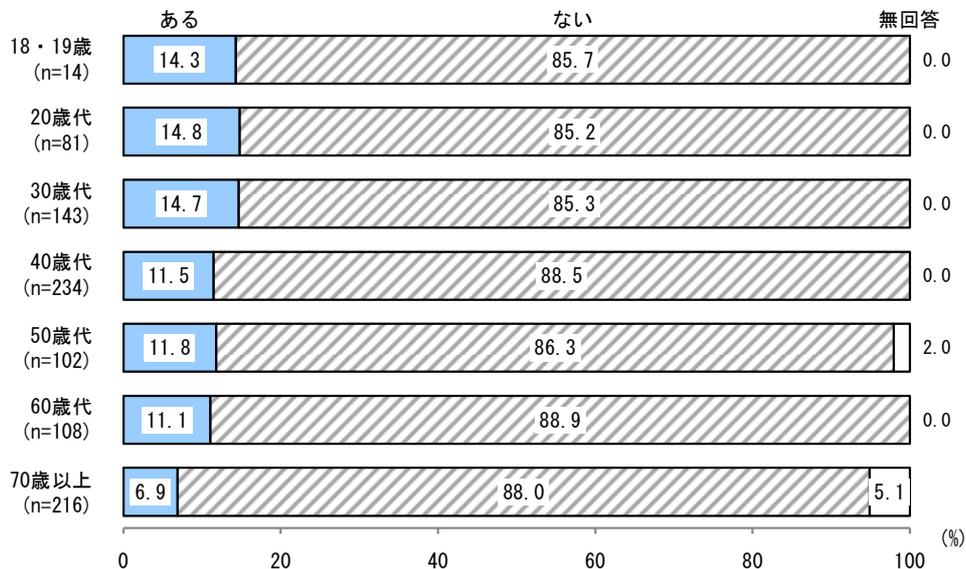
・自分の性別によってつらいと感じた経験については、「ない」が87.1%、「ある」が11.4%となっています。



・性別にみると、女性は男性よりも「ある」の割合が9.6ポイント高く、男性は女性よりも「ない」の割合が9.0ポイント高くなっています。



・年代別にみると、全ての年代で「ない」の割合が85%を超え高くなっています。

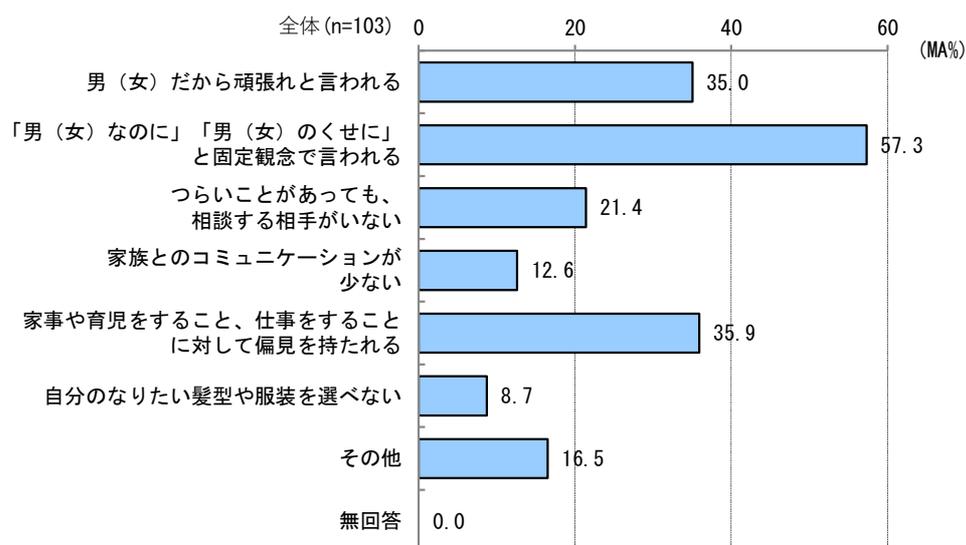


問22-1 性別によってつらいと感じた経験の内容

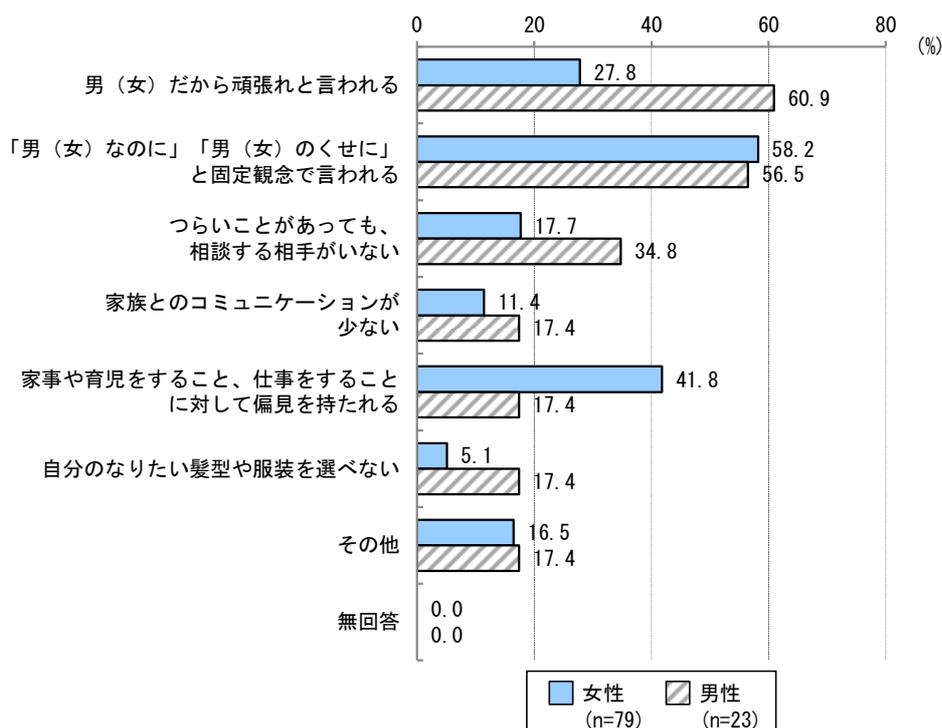
問22で「1.ある」と答えられた方におたずねします。

問22-1 それはどんなことですか。(〇はいくつでも)

・性別によってつらいと感じた経験の内容については、「男(女)なのに」「男(女)のくせに」と固定観念で言われる」が57.3%と最も高く、次いで「家事や育児をすること、仕事をするに対して偏見を持たれる」が35.9%、「男(女)だから頑張れと言われる」が35.0%となっています。



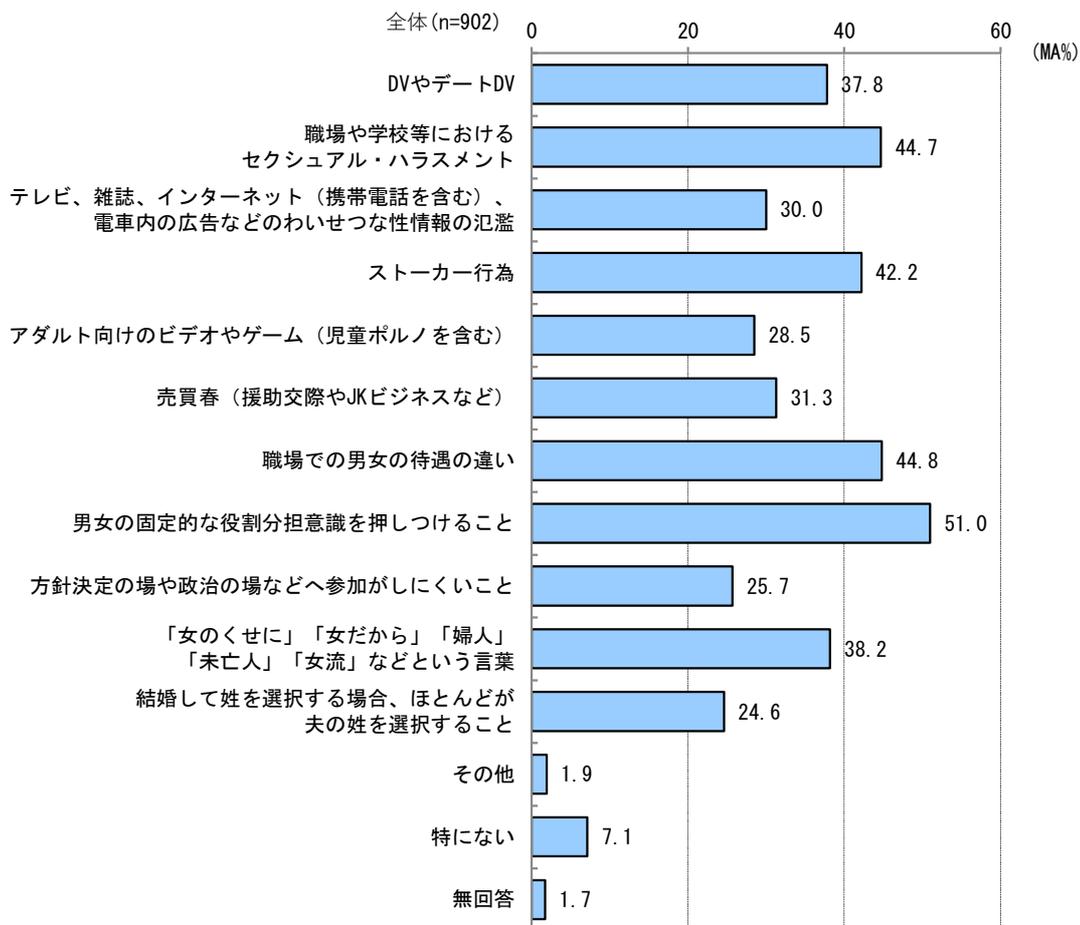
・性別にみると、女性は男性よりも「家事や育児をすること、仕事をするに対して偏見を持たれる」の割合が24.4ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「男(女)だから頑張れと言われる」の割合が33.1ポイント高くなっています。



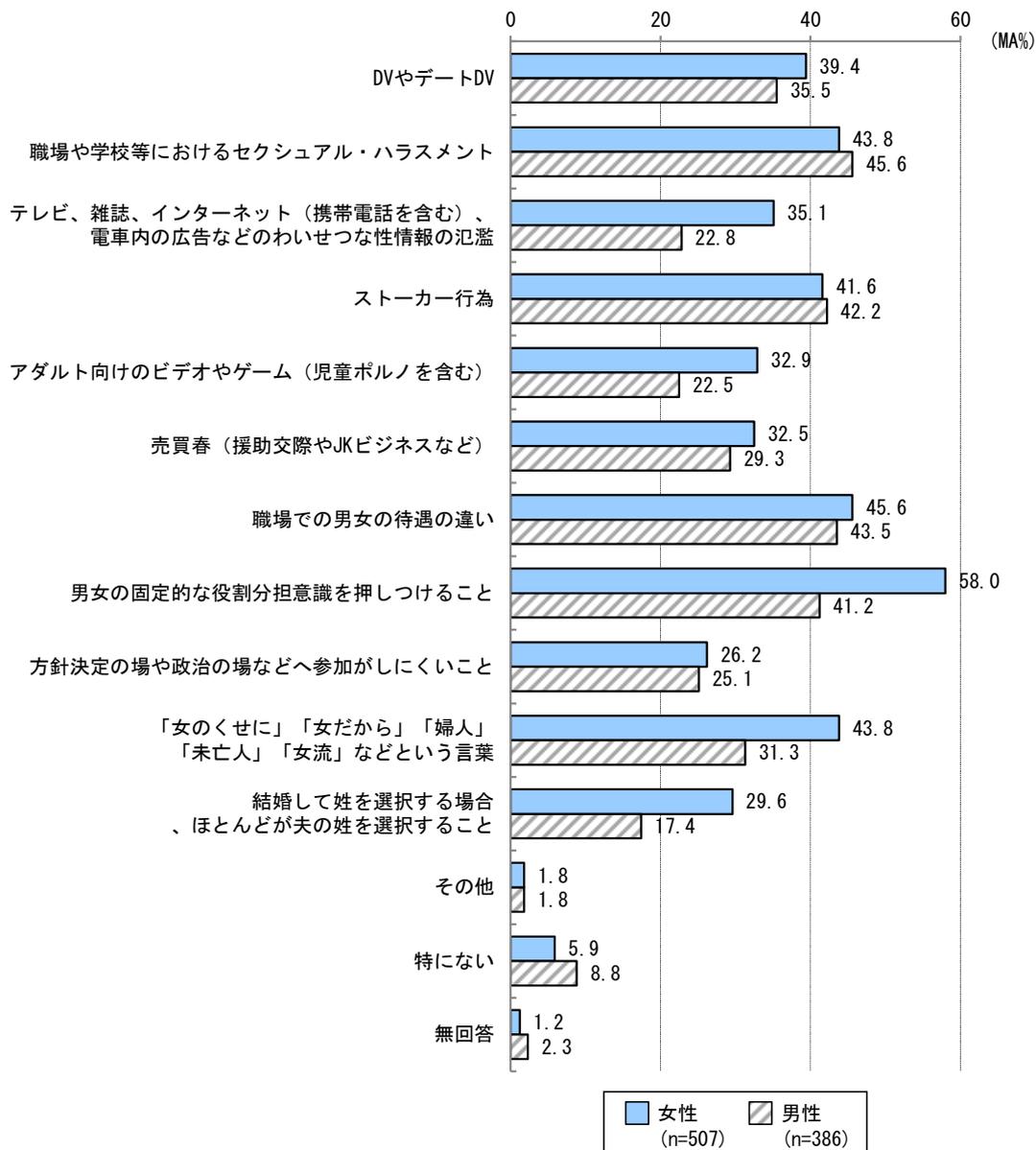
問23 女性の人権が守られていないと思うこと

問23 あなたが、女性の人権が守られていないと思うことはどれですか。(〇はいくつでも)

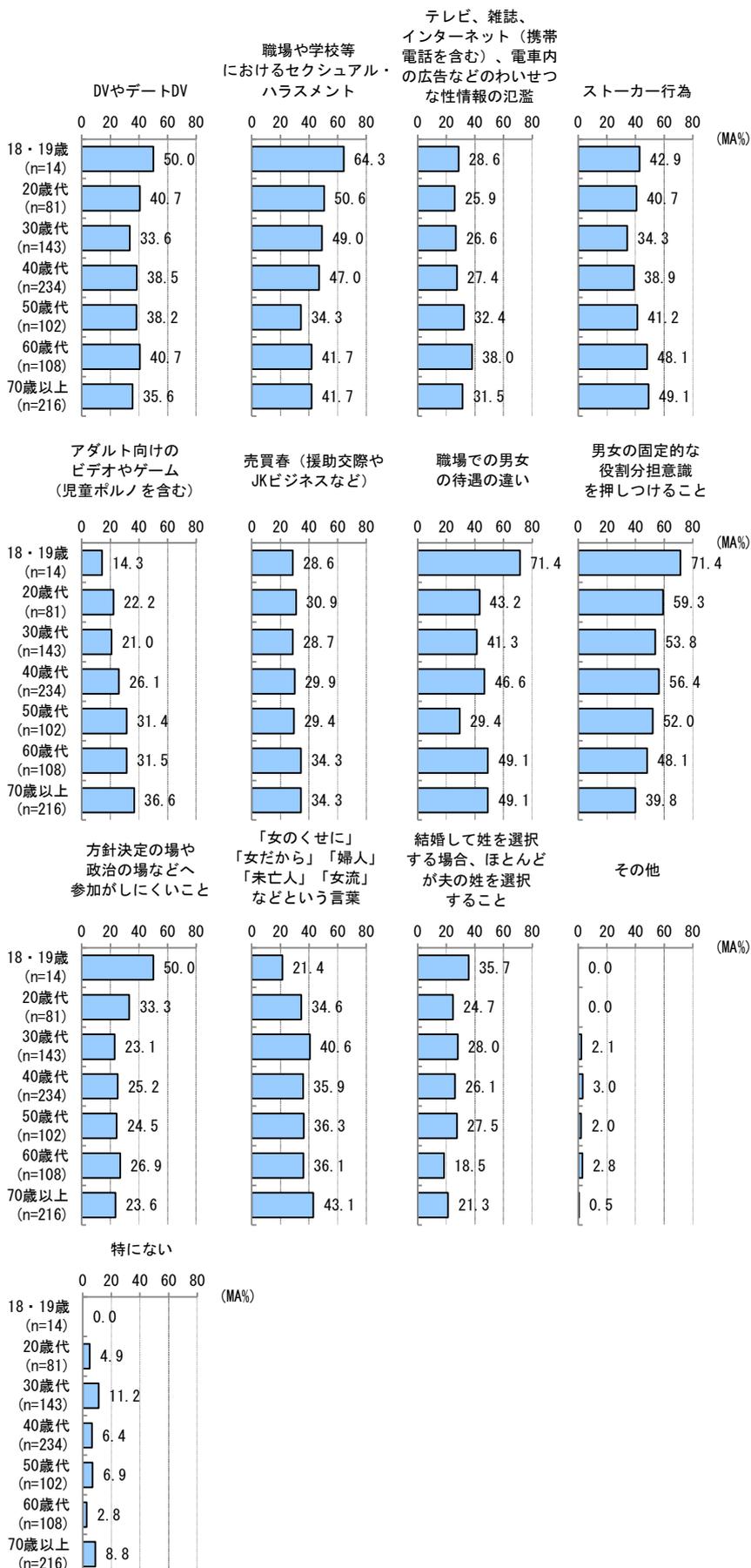
・女性の人権が守られていないと思うことについては、「男女の固定的な役割分担意識を押しつけること」が51.0%と最も高く、次いで「職場での男女の待遇の違い」が44.8%、「職場や学校等におけるセクシュアル・ハラスメント」が44.7%となっています。



・性別にみると、ほとんどの項目で女性は男性よりも割合が高い傾向にあり、「男女の固定的な役割分担意識を押しつけること」の割合が16.8ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね年代が上がるほど「アダルト向けのビデオやゲーム(児童ポルノを含む)」の割合が高い傾向にあり、概ね若い年代ほど「男女の固定的な役割分担意識を押しつけること」の割合が高い傾向にあります。

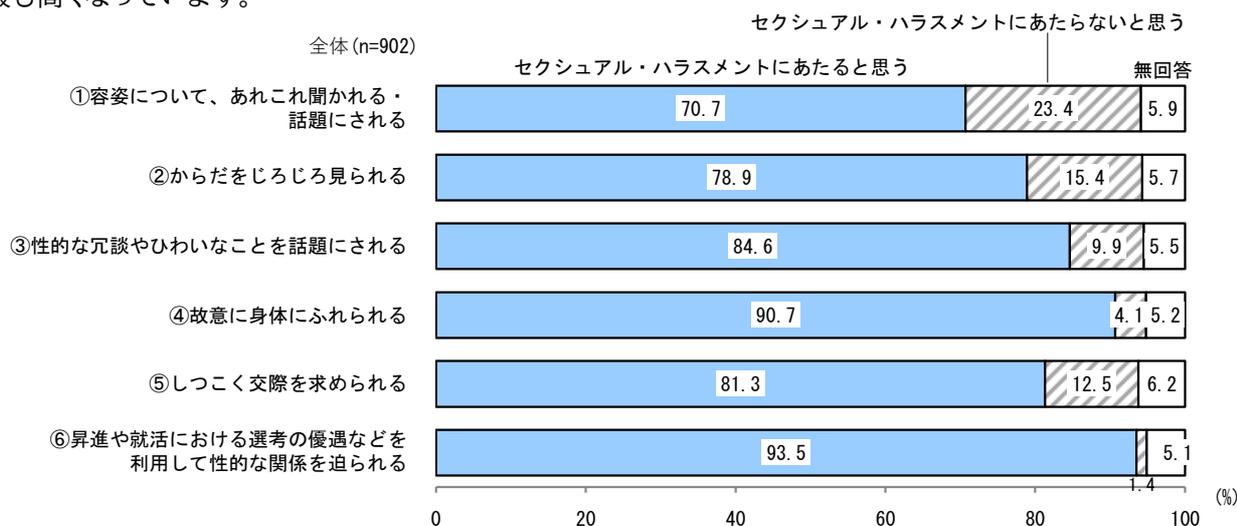


問24 セクシュアル・ハラスメントについて

問24 あなたは、次のようなことはセクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)にあたると思いますか。また、あなたは、自分の意志に反して職場、学校、地域で次のようなことをされたことがありますか。(①～⑥の項目ごとに○はそれぞれ1つずつ)

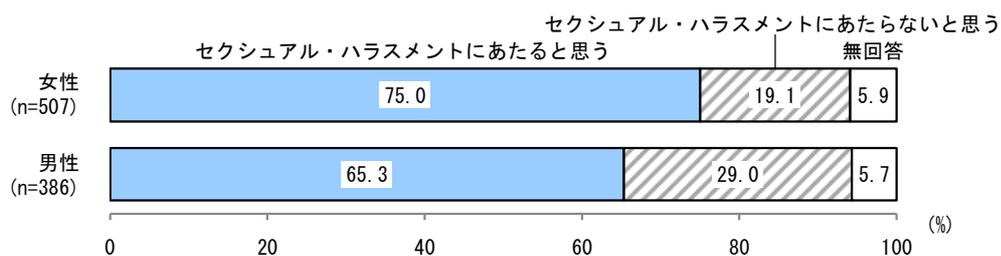
【①意識について】

・セクシュアル・ハラスメントに対する意識については、全ての項目で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」が70%を超えており、「⑥昇進や就活における選考の優遇などを利用して性的な関係を迫られる」で93.5%と最も高くなっています。

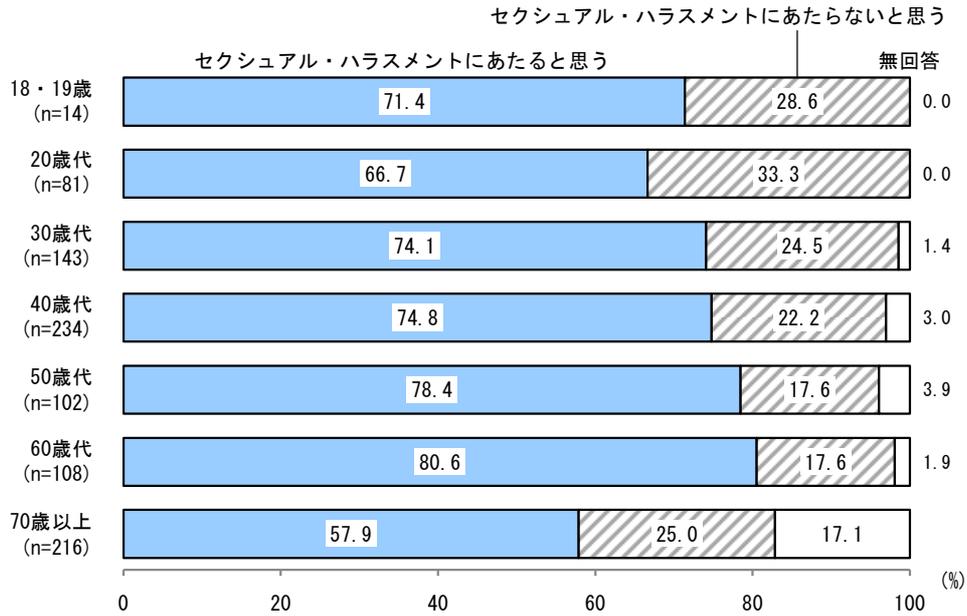


<①容姿についてあれこれ聞かれる>

・性別にみると、女性は男性よりも「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が9.7ポイント高い一方で、男性は女性よりも「セクシュアル・ハラスメントにあたらない」の割合が9.9ポイント高くなっています

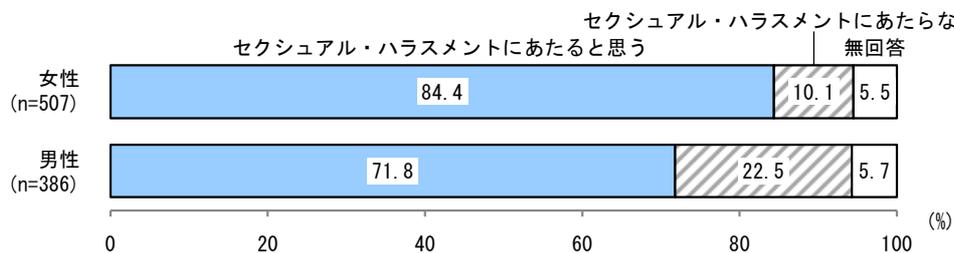


・年代別にみると、18～60歳代で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が65%を超えている一方で、70歳以上では57.9%と他の年代より低くなっています。

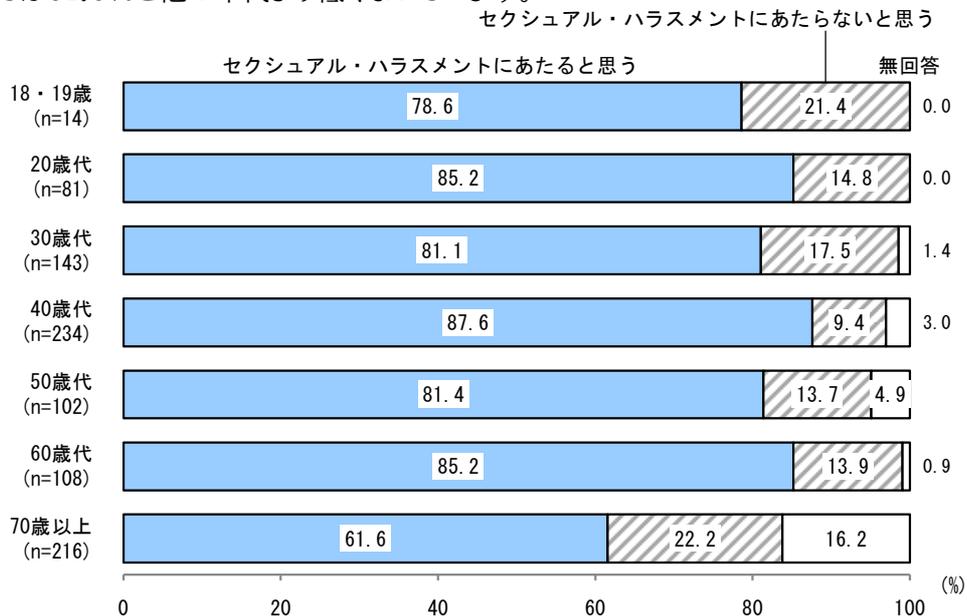


<②からだをじろじろ見られる>

・性別にみると、女性は男性よりも「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が12.6ポイント高い一方で、男性は女性よりも「セクシュアル・ハラスメントにあたらぬと思う」の割合が12.4ポイント高くなっています。

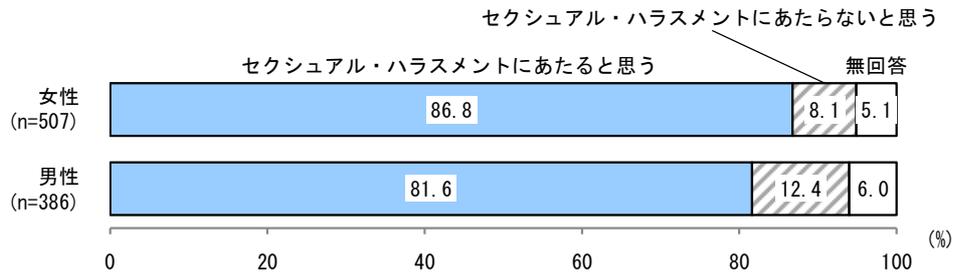


・年代別にみると、18～60歳代で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が75%を超えている一方で、70歳以上では61.6%と他の年代より低くなっています。

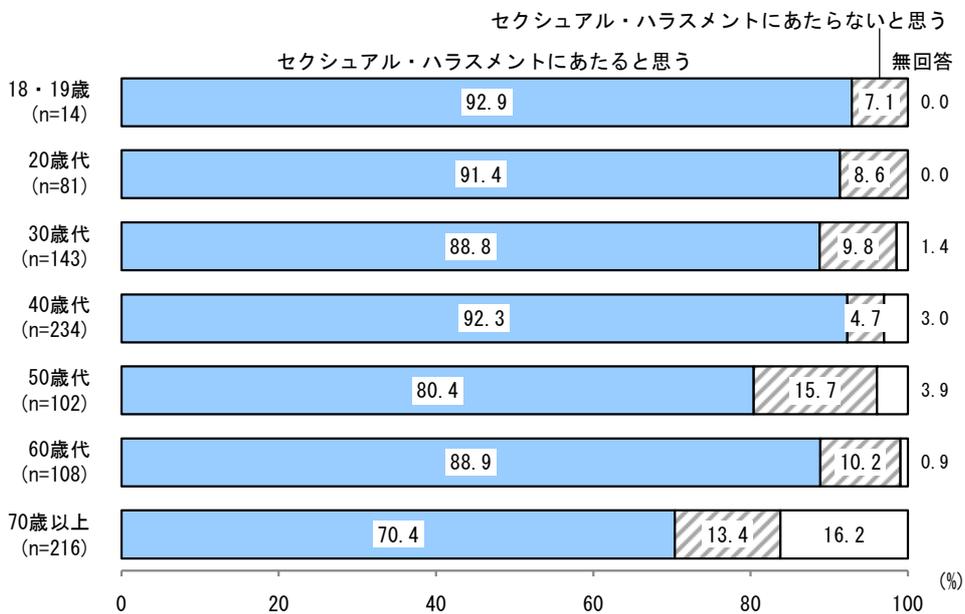


<③性的な冗談やひわいなことを話題にされる>

・性別にみると、女性は男性よりも「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が5.2ポイント高くなっています。

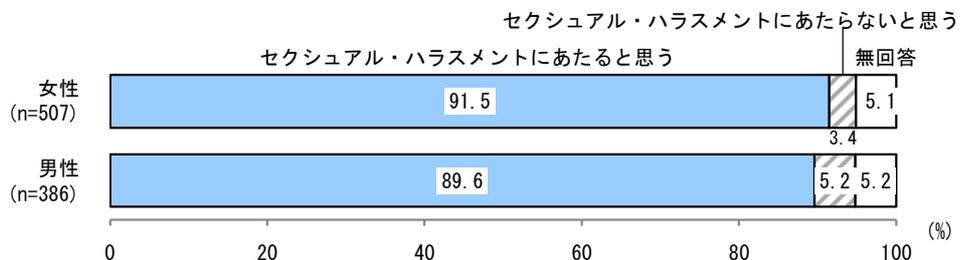


・年代別にみると、18～60歳代で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が80%を超えている一方で、70歳以上では70.4%と他の年代より低くなっています。

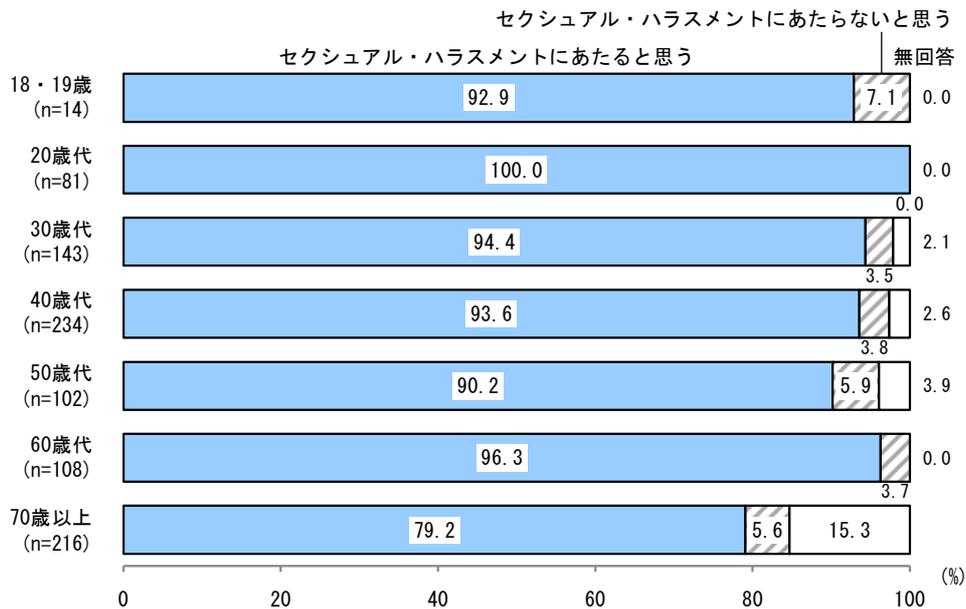


<④故意に身体にふれられる>

・性別による大きな差はありません。

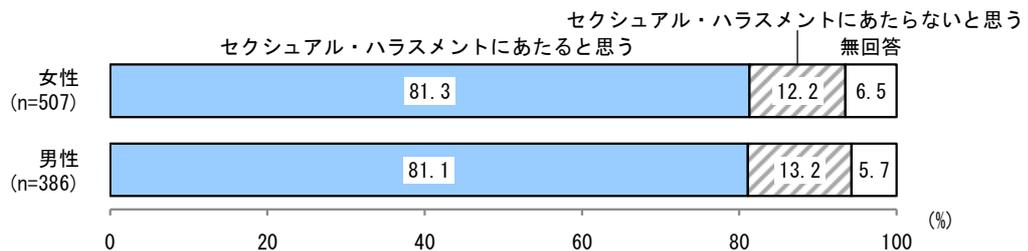


・年代別にみると、18～60歳代で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が90%を超えている一方で、70歳以上では79.2%と他の年代より低くなっています。

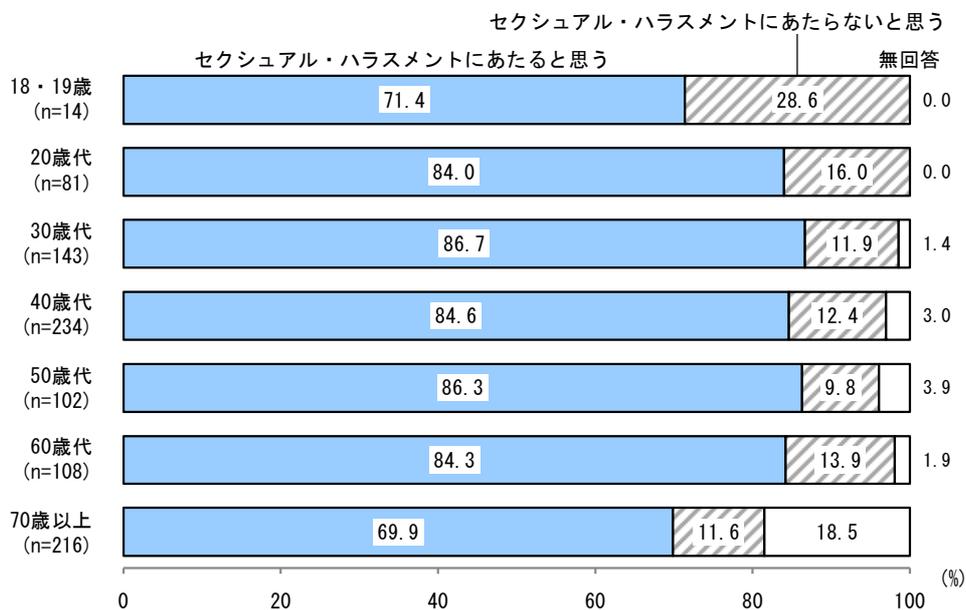


<⑤しつこく交際をもとめられる>

・性別による大きな差はありません。

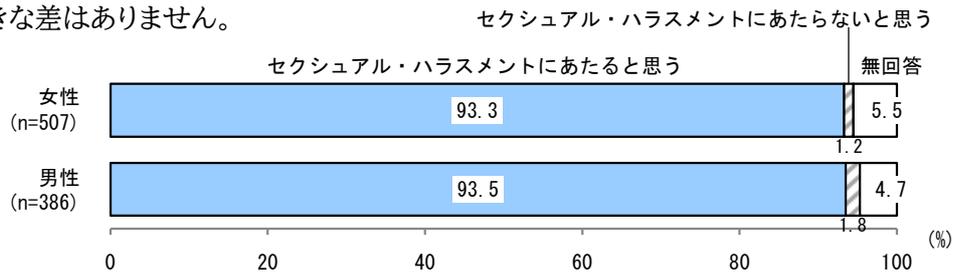


・年代別にみると、20～60歳代で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が80%を超えている一方で、18・19歳、70歳以上では約70%と他の年代より低くなっています。

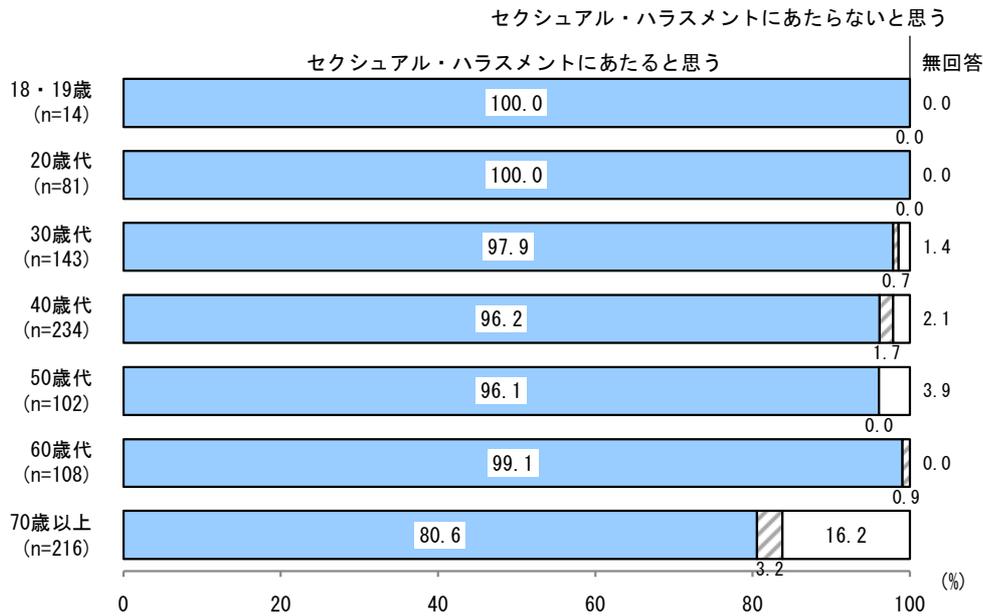


<⑥昇進や就活における選考の優遇などを利用して性的な関係を迫られる>

・性別による大きな差はありません。

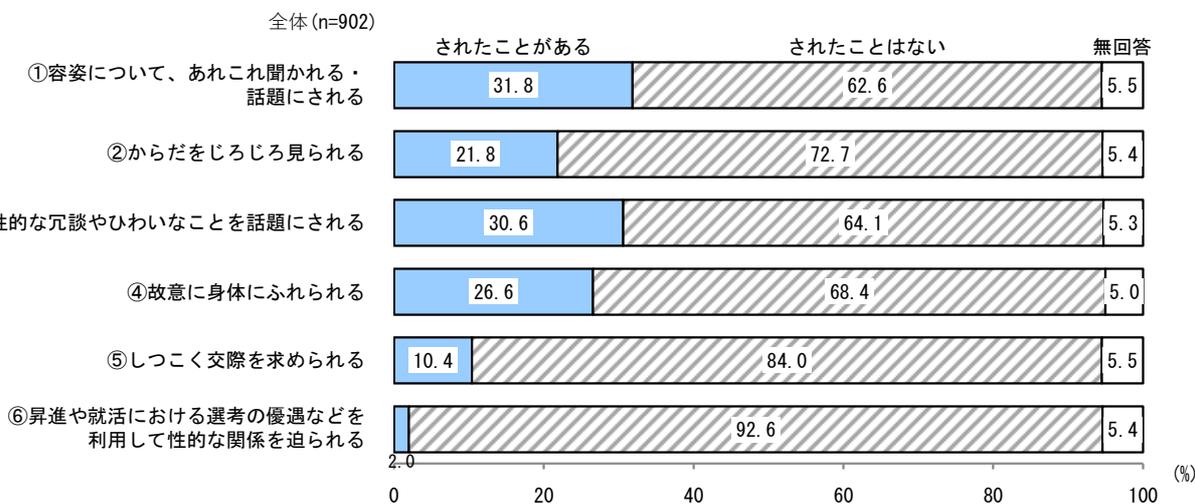


・年代別にみると、18～60歳で「セクシュアル・ハラスメントにあたると思う」の割合が95%を超えている一方で、70歳以上では80.6%と他の年代より低くなっています。



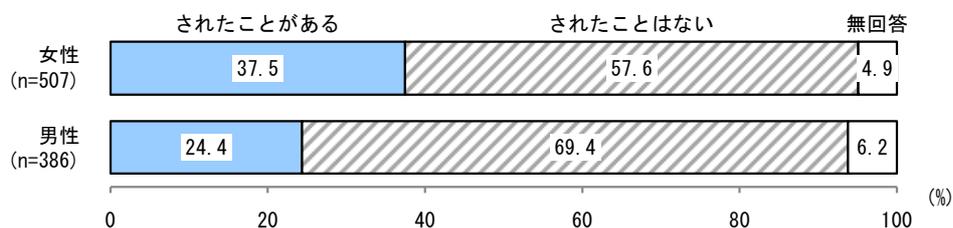
【②経験について】

・セクシュアル・ハラスメントをされた経験については、全ての項目で「されたことはない」が60%を超えているものの、「①容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」と「③性的な冗談やひわいなことを話題にされる」で「されたことがある」が30%を超えています。

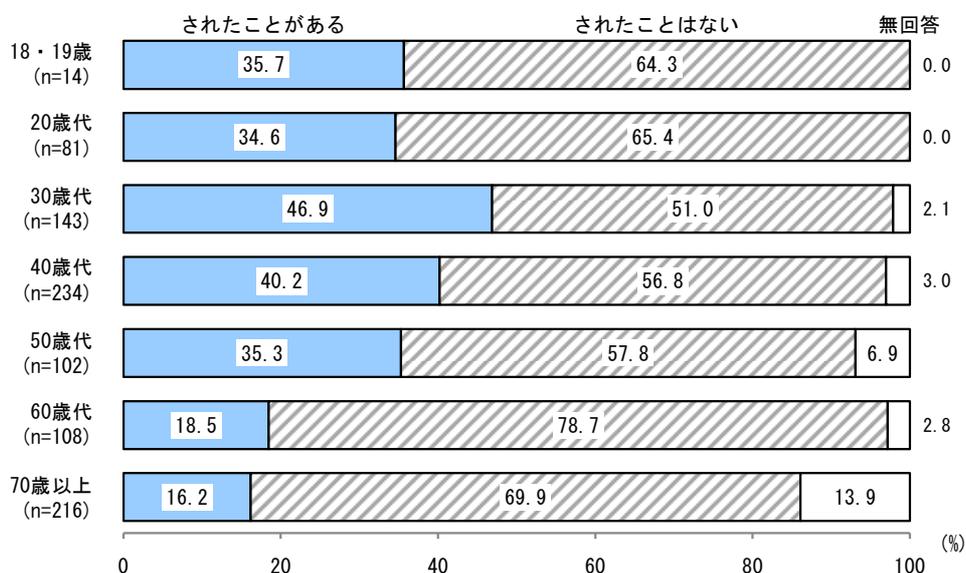


<①容姿についてあれこれ聞かれる>

・性別にみると、女性は男性よりも「されたことがある」の割合が13.1ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「されたことはない」の割合が11.8ポイント高くなっています。

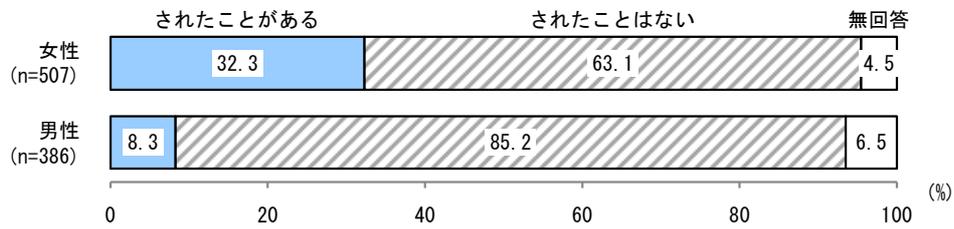


・年代別にみると、18～50歳代で「されたことがある」の割合が約35%を超えている一方で、60～70歳以上では20%未満と他の年代より低くなっています。

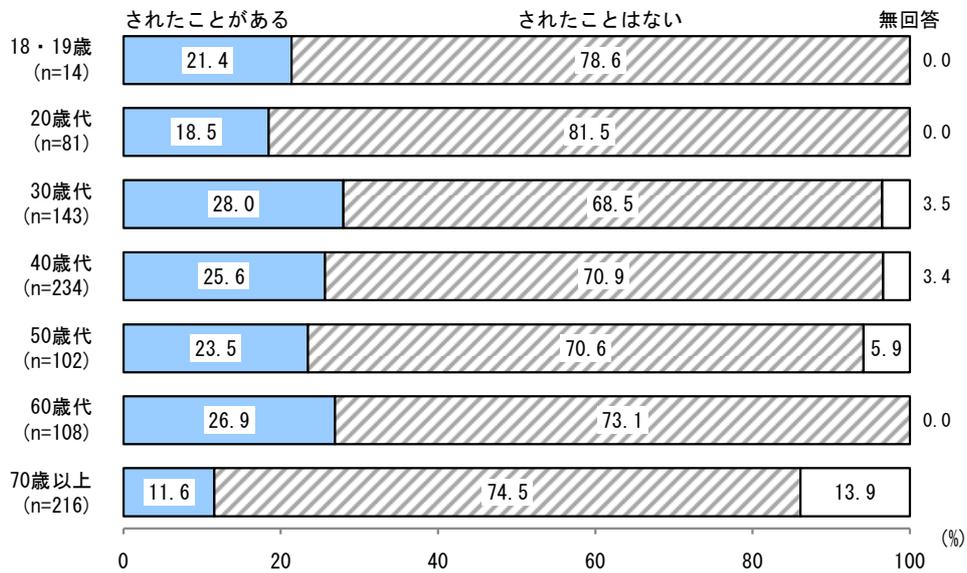


<②からだじろじろ見られる>

・性別にみると、女性は男性よりも「されたことがある」の割合が24.0ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「されたことはない」の割合が22.1ポイント高くなっています。

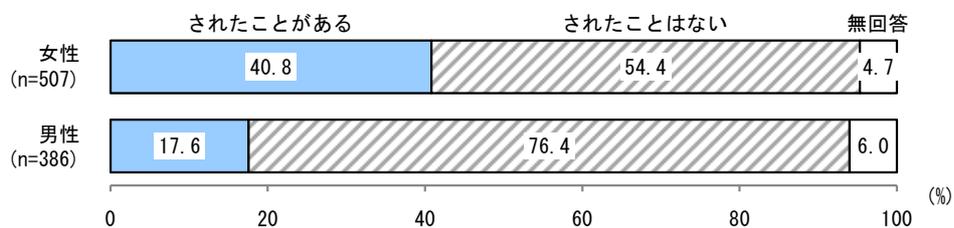


・年代別にみると、18～60歳代で「されたことがある」の割合が15%を超えている一方で、70歳以上では11.6%と他の年代より低くなっています。

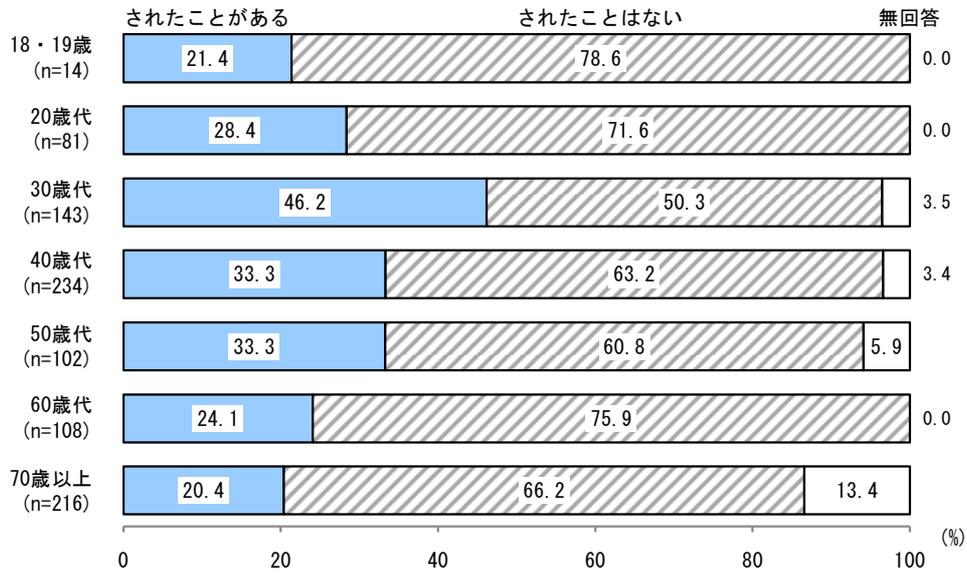


<③性的な冗談やひわいなことを話題にされる>

・性別にみると、女性は男性よりも「されたことがある」の割合が23.2ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「されたことはない」の割合が22.0ポイント高くなっています。

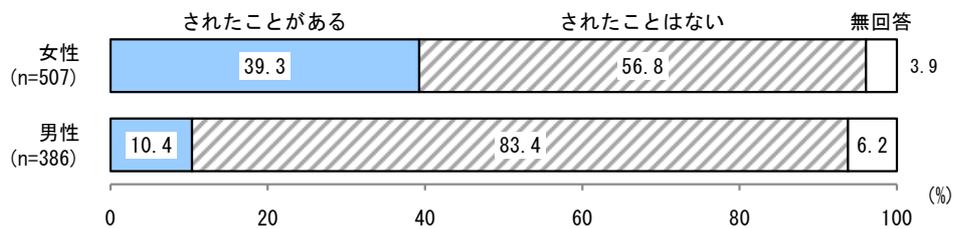


・年代別にみると、全ての年代で「されたことがある」の割合が20%を超えており、30歳代では46.2%と高くなっています。

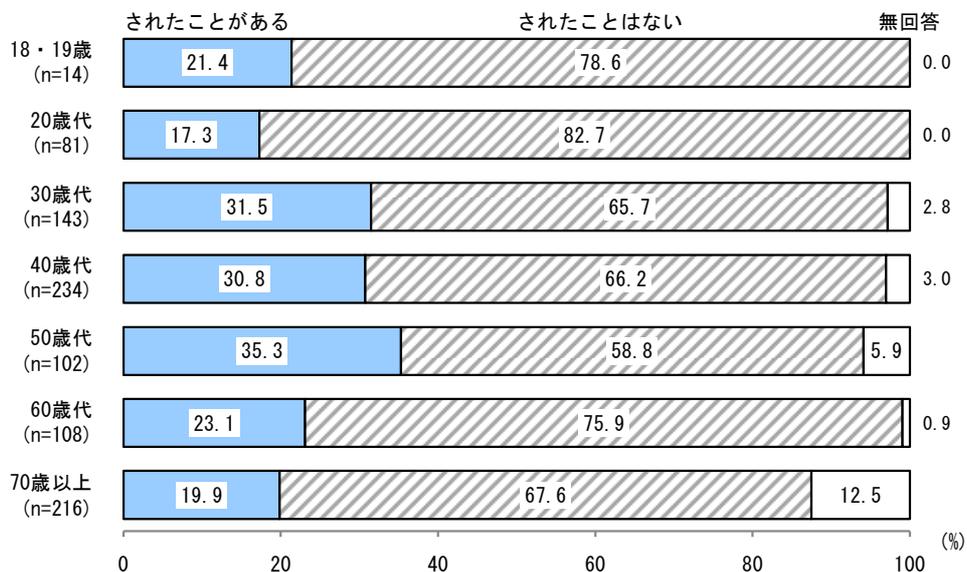


<④故意に身体にふれられる>

・性別にみると、女性は男性よりも「されたことがある」の割合が28.9ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「されたことはない」の割合が26.6ポイント高くなっています。

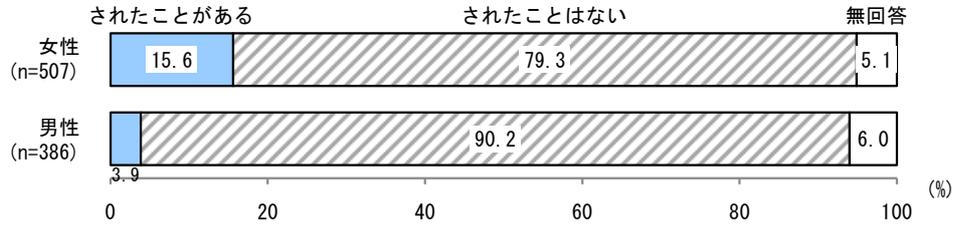


・年代別にみると、20歳代、70歳以上で「されたことがある」の割合が20%を下回っている一方で、その他の年代では20%を超えており、50歳代では35.3%となっています。

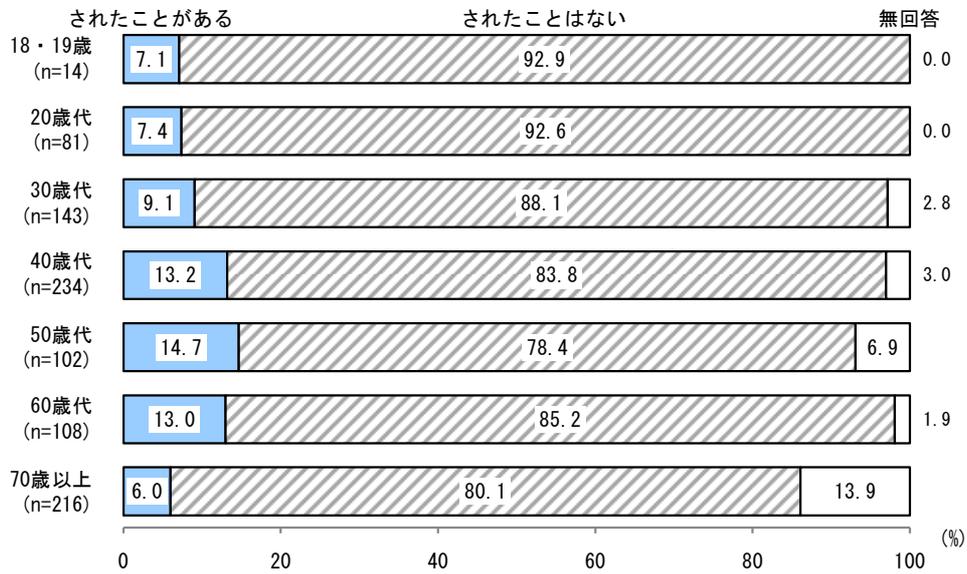


<⑤しつこく交際をもとめられる>

・性別にみると、女性は男性よりも「されたことがある」の割合が11.7ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「されたことはない」の割合が10.9ポイント高くなっています。

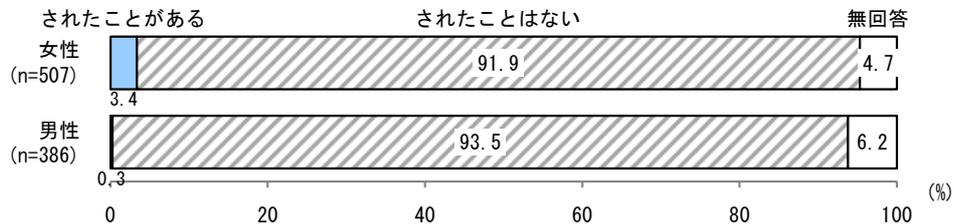


・年代別にみると、50歳代を除く全ての年代で「されたことはない」の割合が80%を超えています。

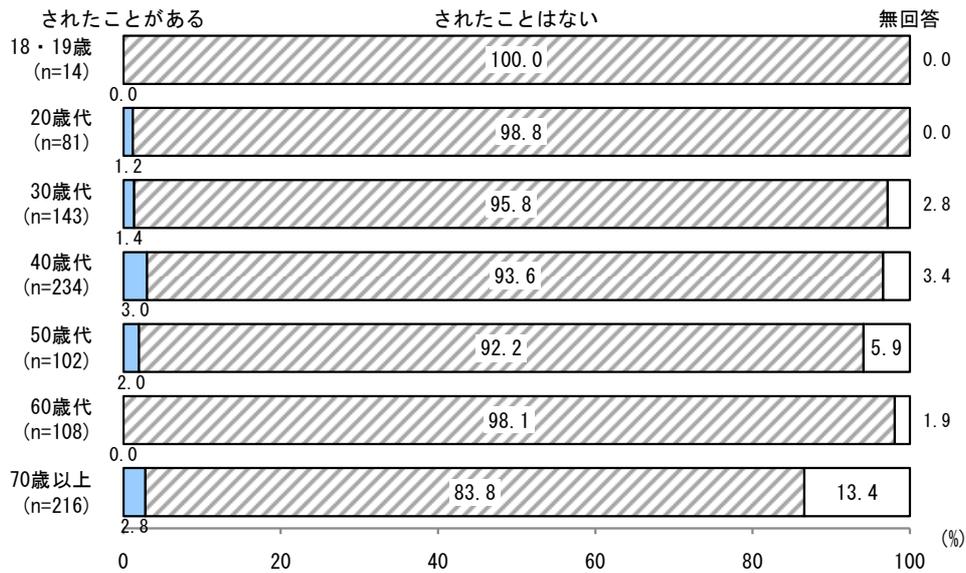


<⑥昇進や就活における選考の優遇などを利用して性的な関係を迫られる>

・性別による大きな差はありません。



・年代別に見ても大きな差はありません。

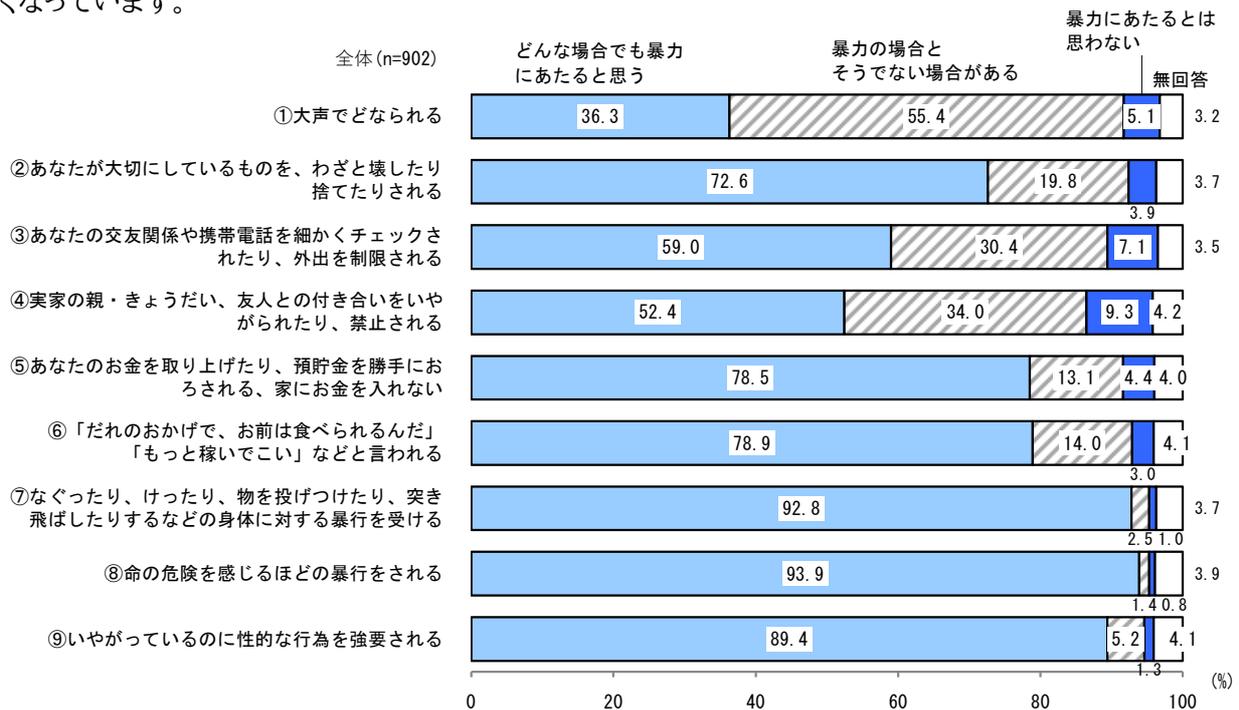


問25 配偶者や交際相手からの暴力について

問25 あなたは、配偶者※(事実婚・別居中を含む)・パートナーや交際相手から次の行為をされることは、「暴力」に当たると思いますか。また、配偶者や交際相手がいる(いた)方は、実際に相手からされた(る)ことがありますか。(①～⑨の項目ごとに○はそれぞれ1つずつ)

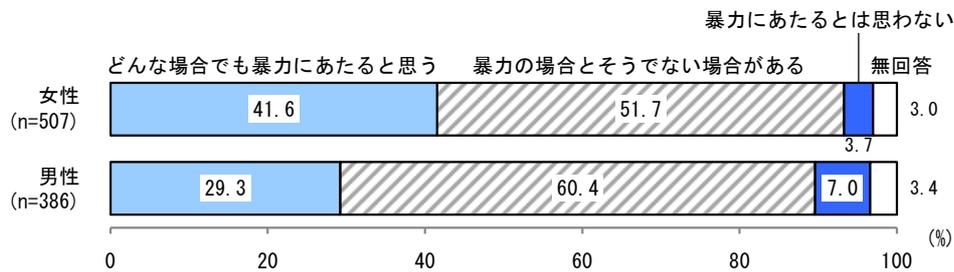
【①暴力にあたると思うか】

・配偶者や交際相手からの暴力については、ほとんどの項目で「どんな場合でも暴力にあたると思う」が50%を超えている一方で、「①大声でどなられる」では「暴力の場合とそうでない場合がある」が55.4%を占め、最も高くなっています。

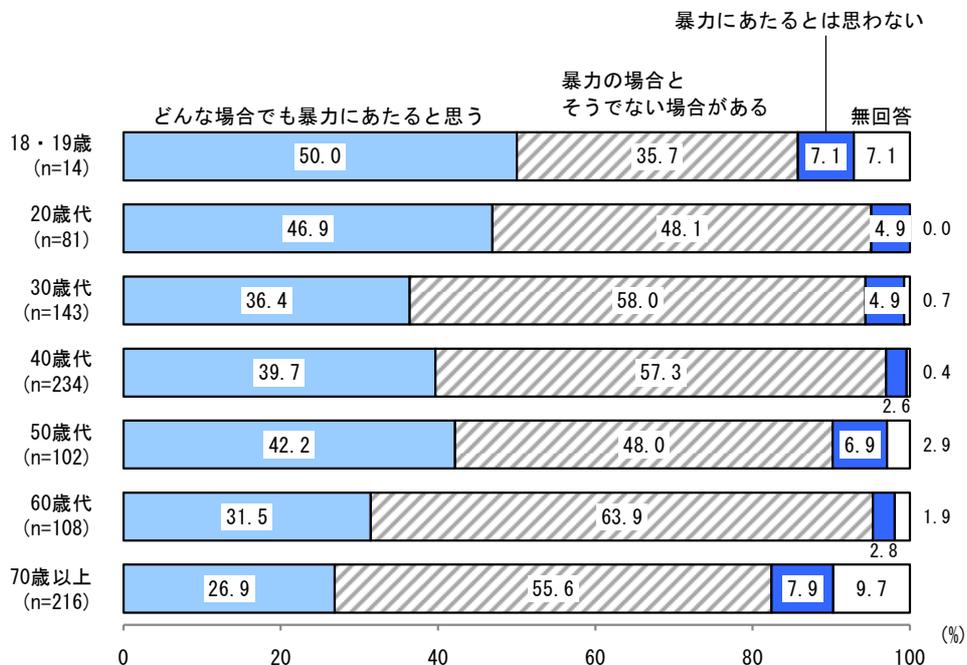


<①大声でどなられる>

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が12.3ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が8.7ポイント高くなっています。

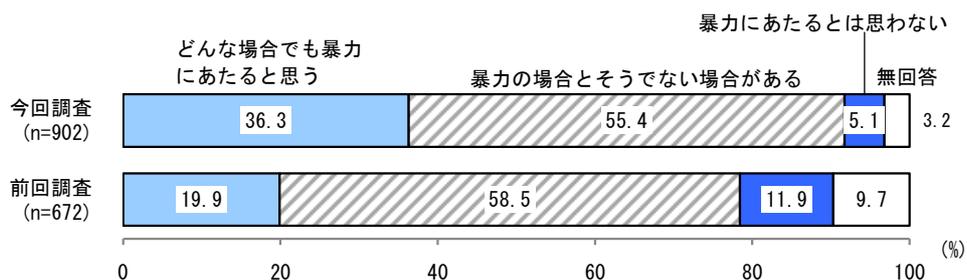


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が高い傾向にあり18・19歳で50.0%となっています。一方で、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合は概ね年代が上がるほど高い傾向にあり、60歳代で63.9%となっています。



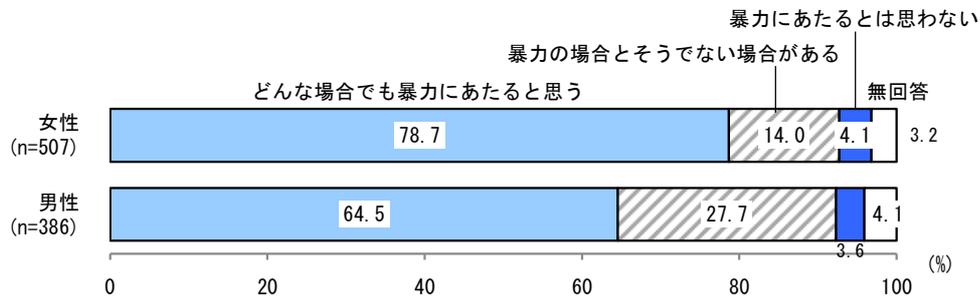
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が16.4ポイント高く、「暴力にあたるとは思わない」の割合が6.8ポイント低くなっています。

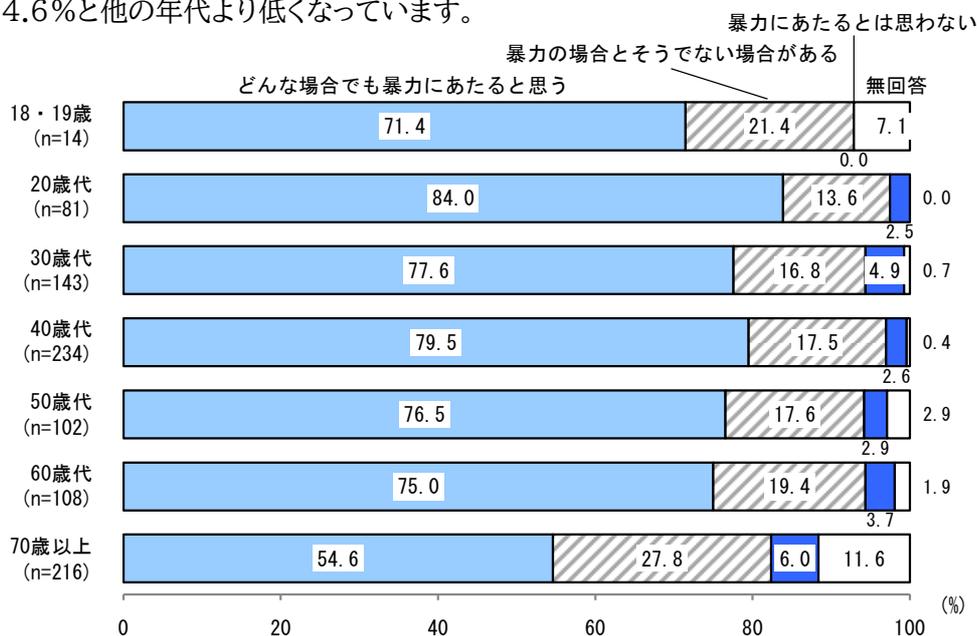


<②あなたが大切にしているものを、わざと壊したり捨てたりされる>

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が14.2ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が13.7ポイント高くなっています。

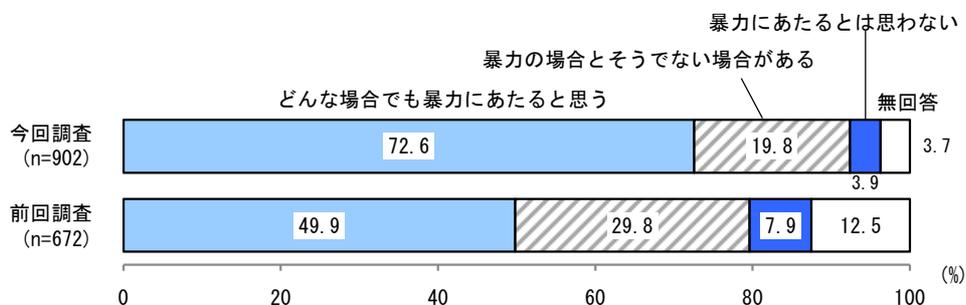


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が70%を超えている一方で、70歳以上では54.6%と他の年代より低くなっています。



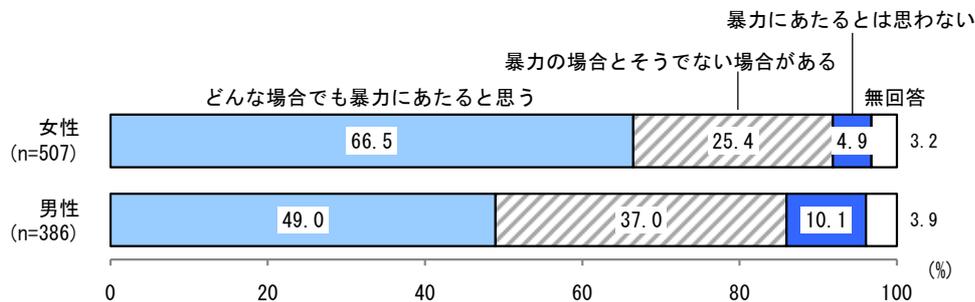
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が22.7ポイント高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が10.0ポイント低くなっています。

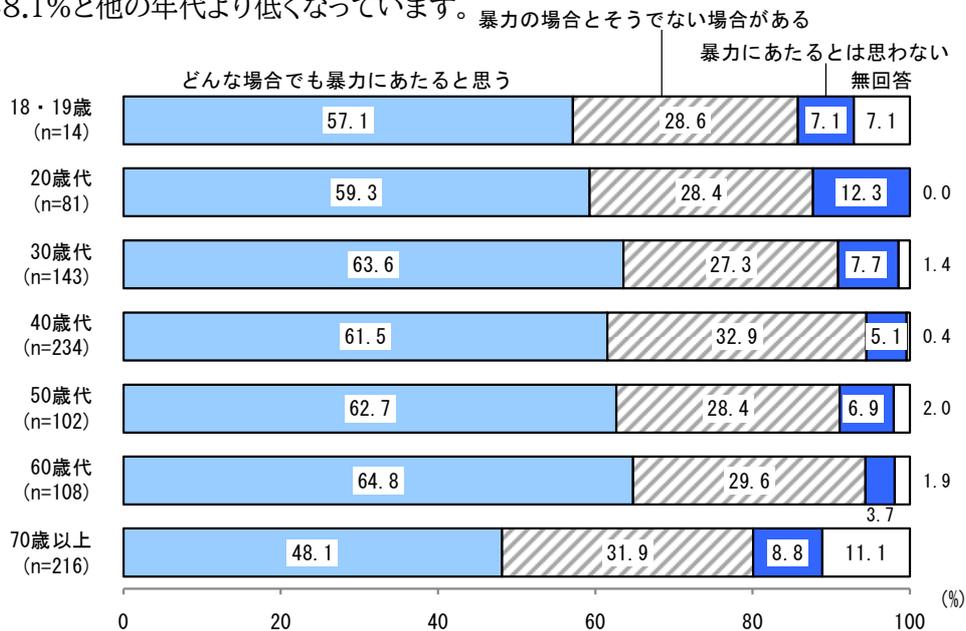


<③あなたの交友関係や携帯電話を細かくチェックされたり、外出を制限される>

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が17.5ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が11.6ポイント高くなっています。

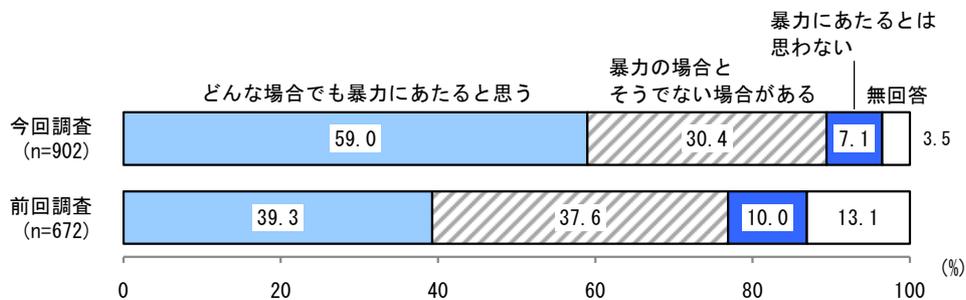


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が55%を超えている一方で、70歳以上では48.1%と他の年代より低くなっています。



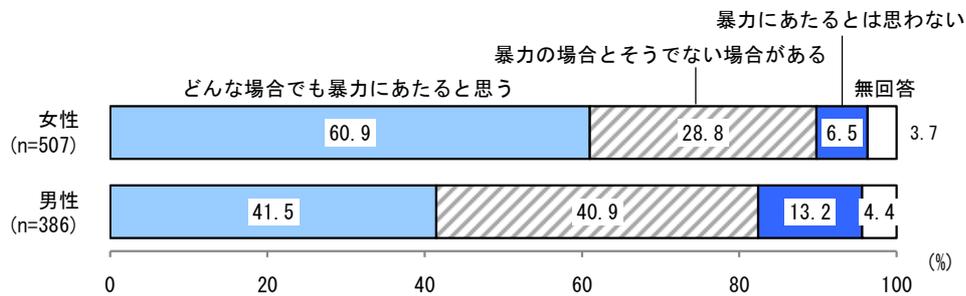
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が19.7ポイント高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が7.2ポイント低くなっています。

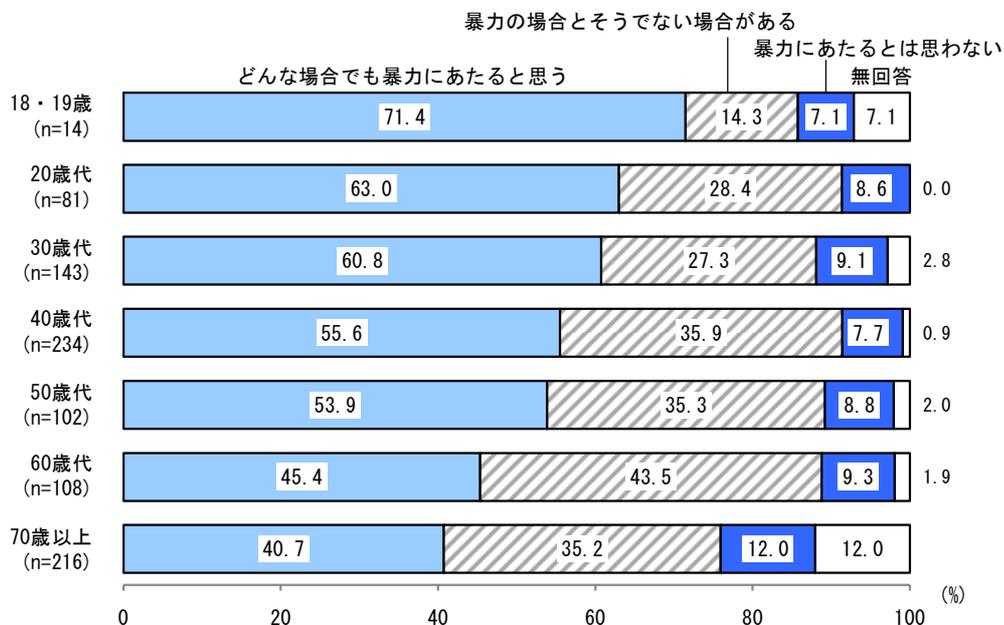


<④実家の親・きょうだい、友人との付き合いをいやがられたり、禁止される>

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が19.4ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が12.1ポイント高くなっています。

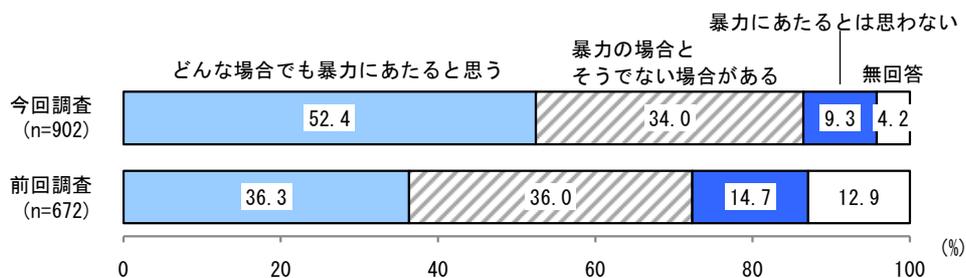


・年代別にみると、若い年代ほど「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が高い傾向にあり、18・19歳で71.4%と高くなっています。一方で、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合は概ね年代が上がるほど高い傾向にあり、60歳代で43.5%と高くなっています。



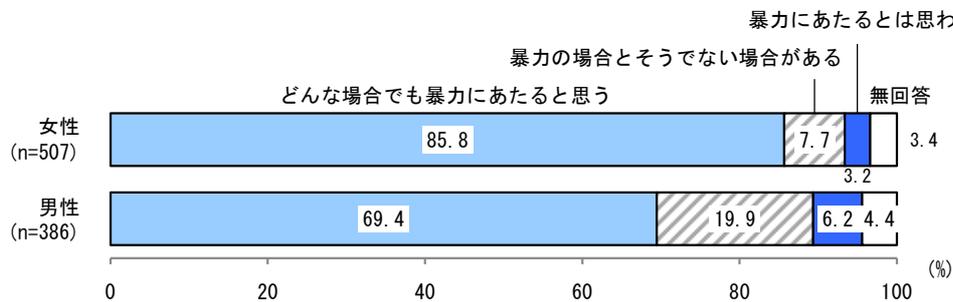
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が16.1ポイント高く、「暴力にあたるとは思わない」の割合が5.4ポイント低くなっています。

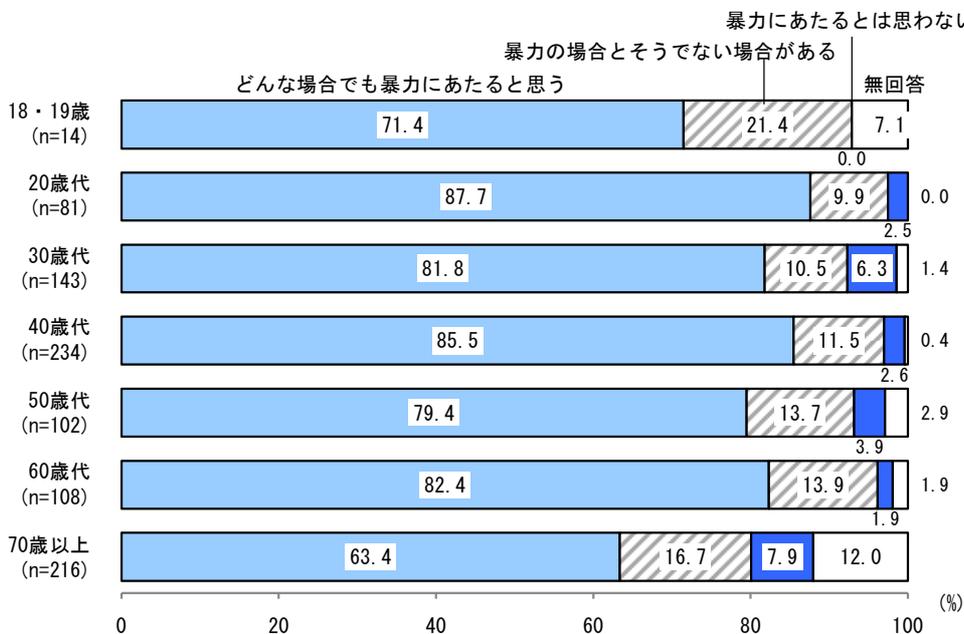


<⑤あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない>

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が16.4ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が12.2ポイント高くなっています。

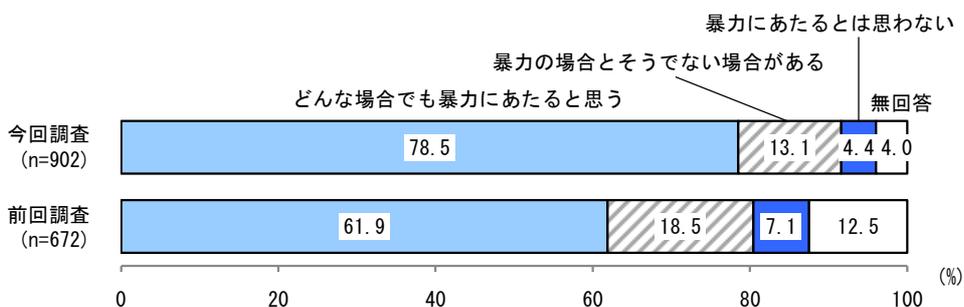


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が70%を超えている一方で、70歳以上では63.4%と他の年代より低くなっています。



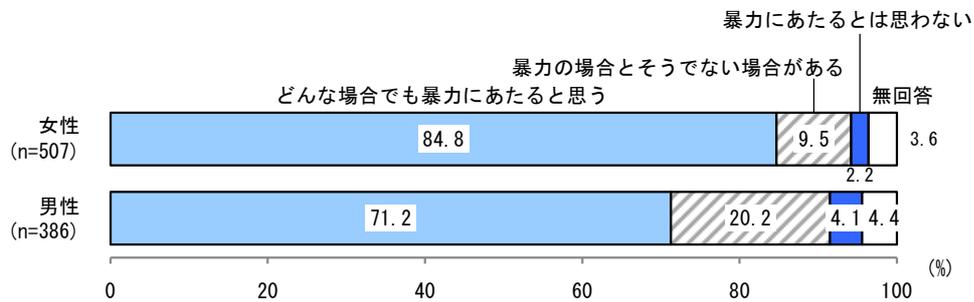
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が16.6ポイント高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が5.4ポイント低くなっています。

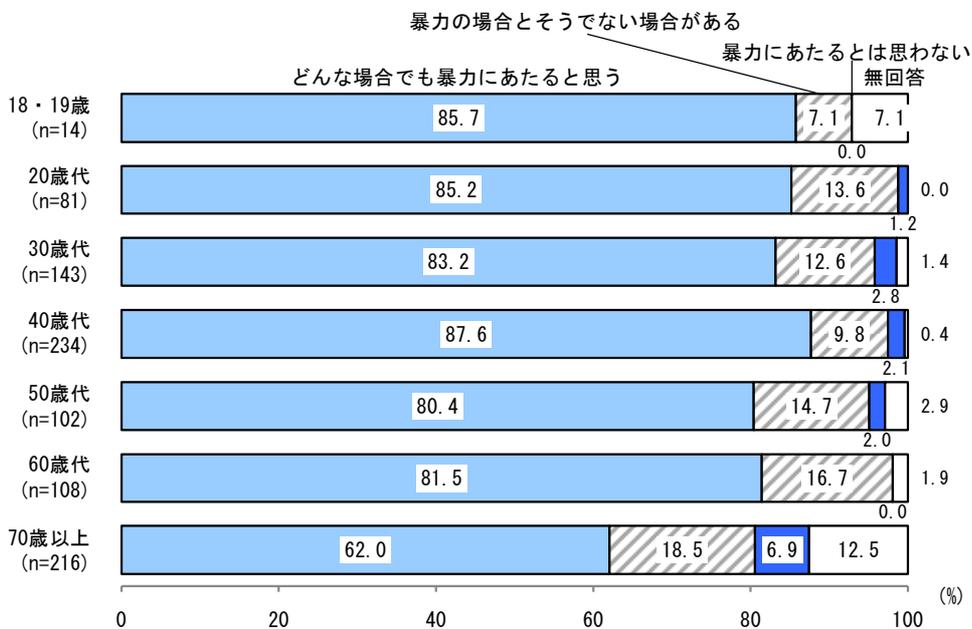


⑥「誰のおかげで、お前は食べられているんだ」「もっと稼いでこい」などと言われる

・性別にみると、女性は男性よりも「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が13.6ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が10.7ポイント高くなっています。

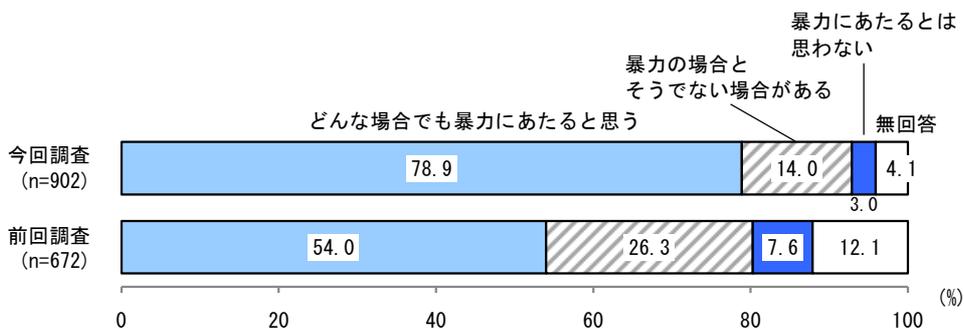


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が80%を超えている一方で、70歳以上では62.0%と他の年代より低くなっています。



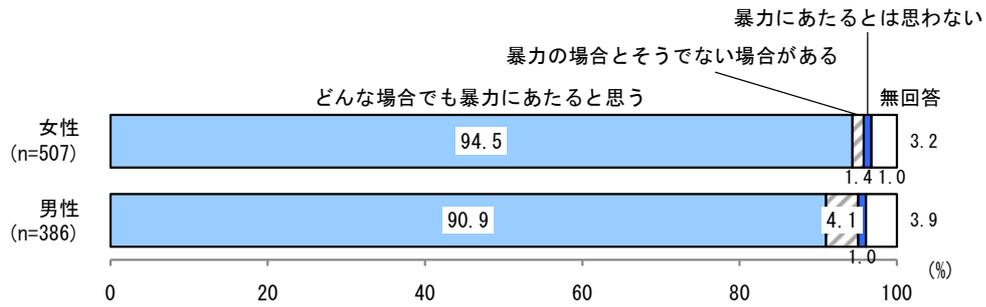
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が24.9ポイント高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が12.3ポイント低くなっています。

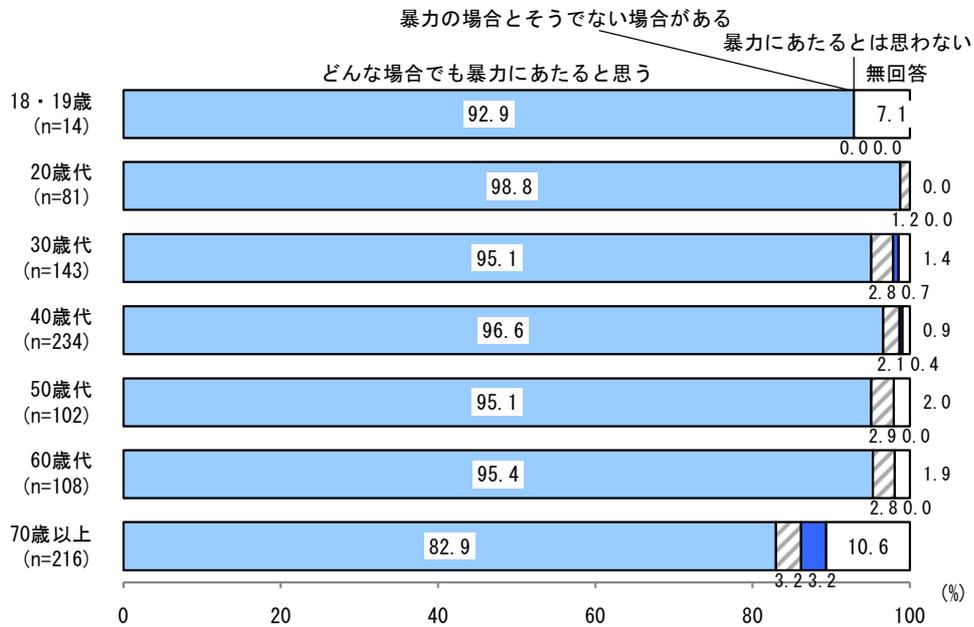


<⑦なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受ける>

・性別による大きな差はありません。

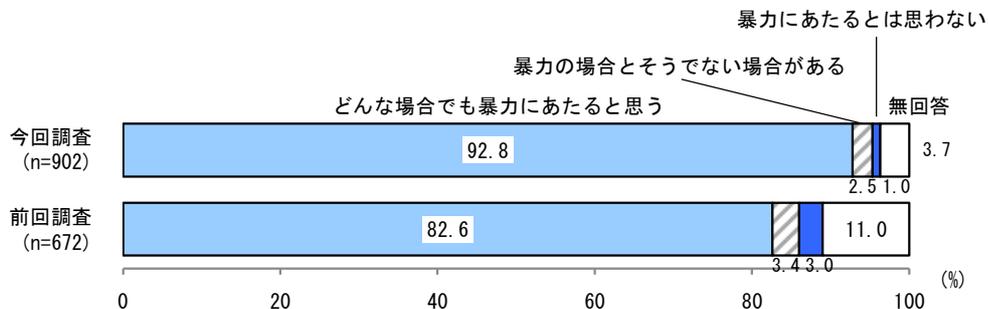


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が90%を超えている一方で、70歳以上では82.9%と他の年代より低くなっています。



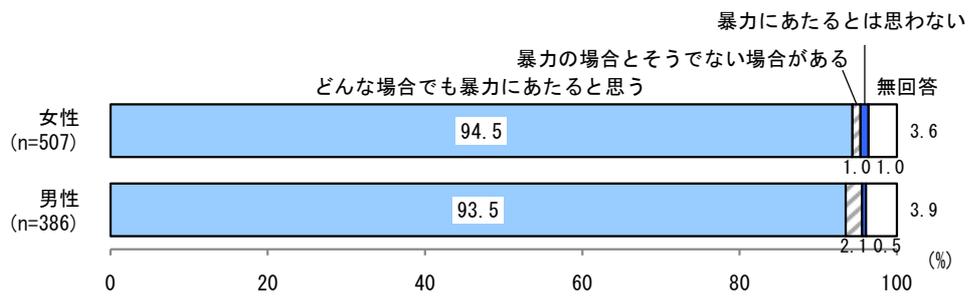
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が10.2ポイント高くなっています。

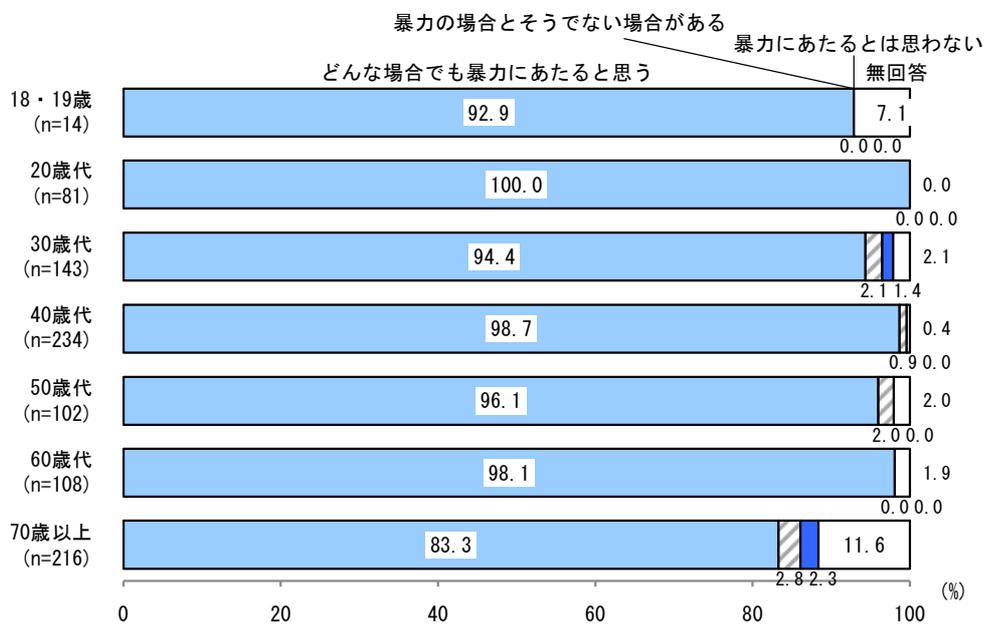


<⑧命の危険を感じるほどの暴行をされる>

・性別による大きな差はありません。

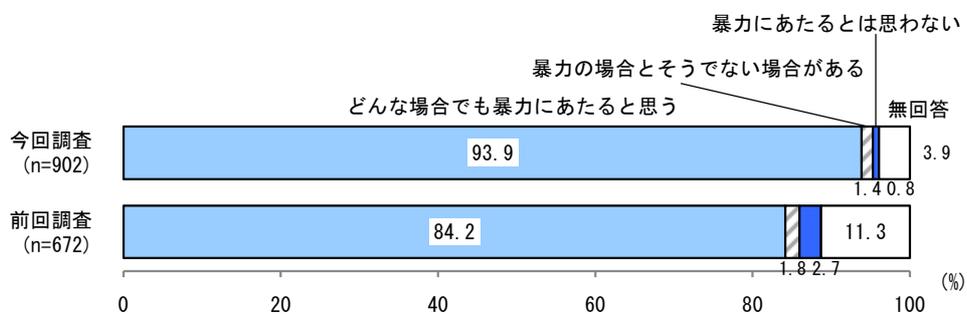


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が90%を超えている一方で、70歳以上では83.3%と他の年代より低くなっています。



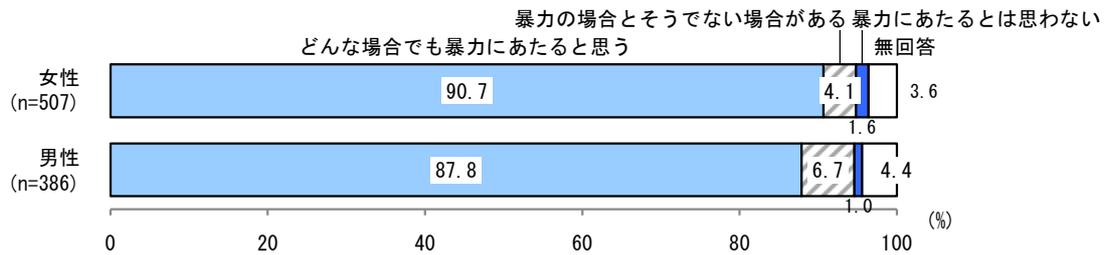
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が9.7ポイント高くなっています。

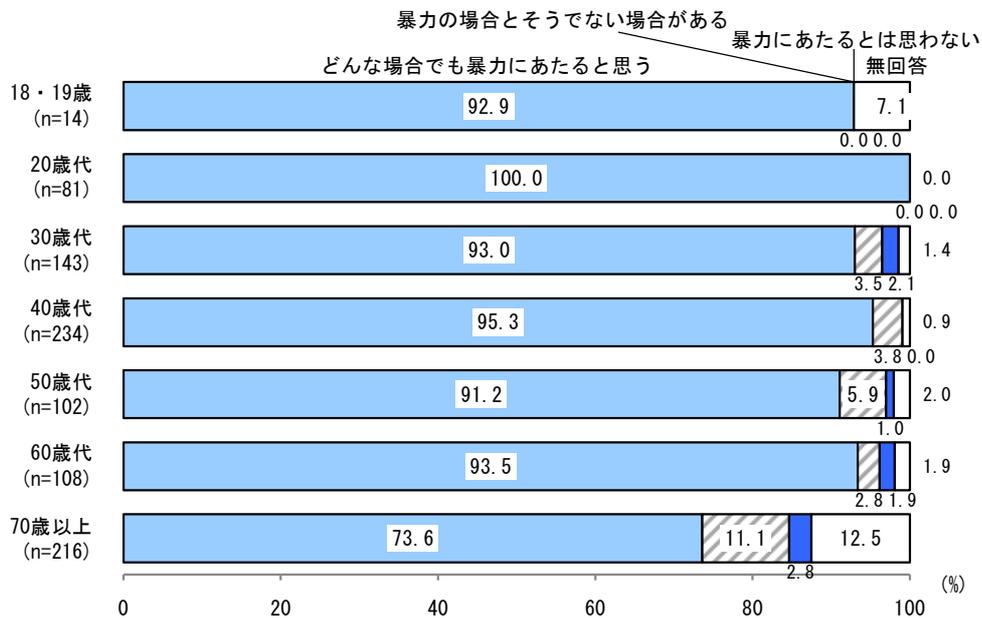


<⑨いやがっているのに性的な行為を強要される>

・性別による大きな差はありません。

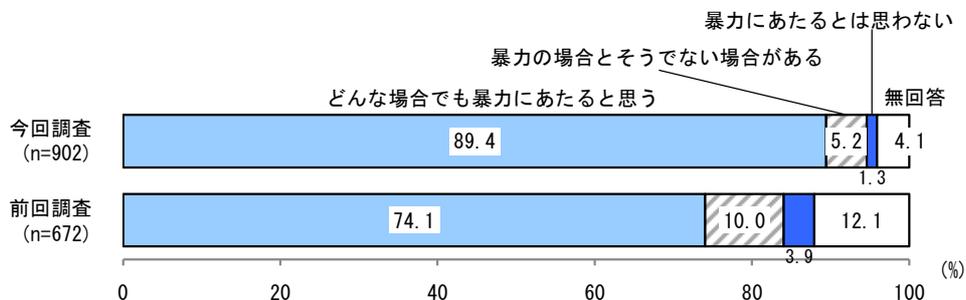


・年代別にみると、18～60歳代で「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が90%を超えている一方で、70歳以上では73.6%と他の年代より低くなっています。



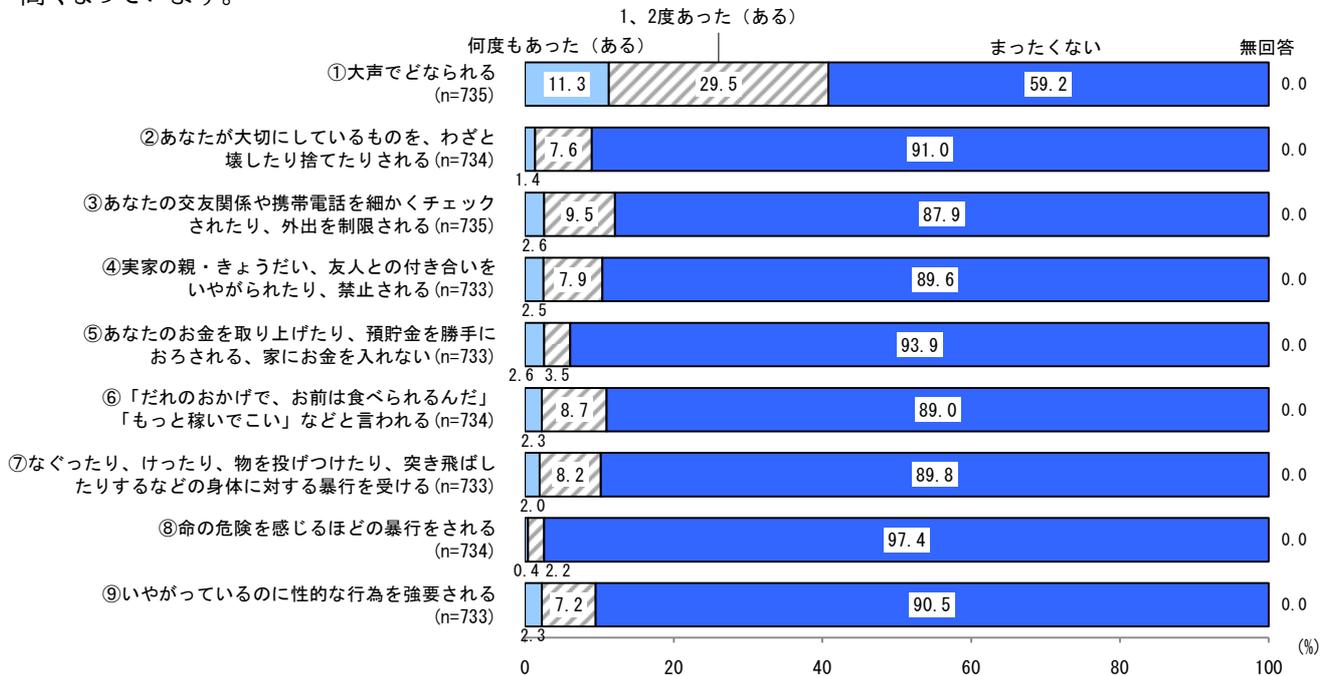
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が15.3ポイント高く、「暴力の場合とそうでない場合がある」の割合が4.8ポイント低くなっています。



【②実際にされたことがあるか】

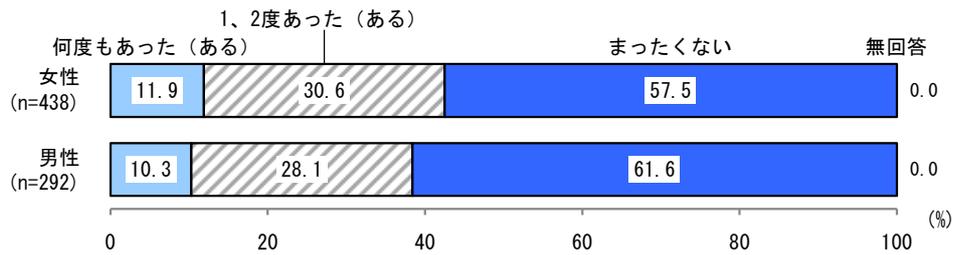
・配偶者や交際相手からの暴力被害については、全ての項目で「まったくない」が55%を超えている一方で、「①大声でどなられる」では「何度もあった(ある)」が11.3%、「1、2度あった(ある)」が29.5%と他の項目より高くなっています。



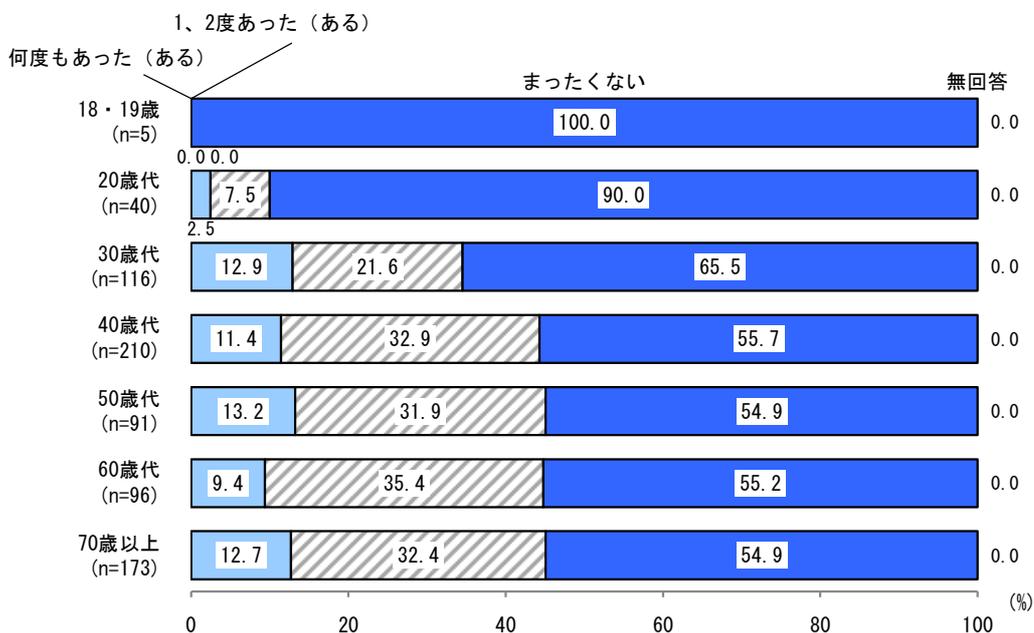
※全ての項目において、「無回答」の方が約20%を占めているため、見やすさを考慮して「無回答」を含めずにグラフを作成しています。性別、年代別のグラフにも同じ処理を行っています。

<①大声でどなられる>

・性別による大きな差はありません。

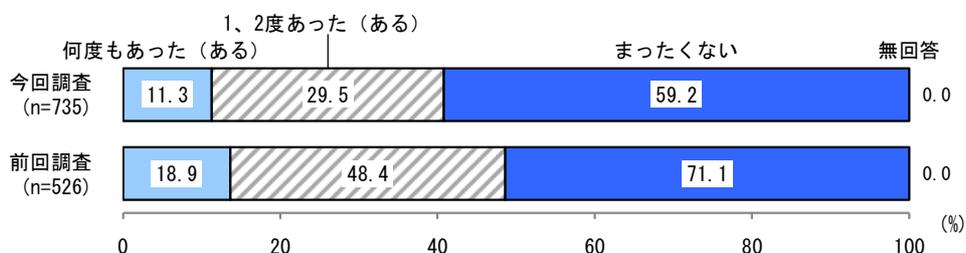


・年代別にみると、50歳代と70歳以上で「何度もあった」と「1, 2度あった」を合わせた「経験あり」の割合がともに45.1%と他の年代より高くなっています。



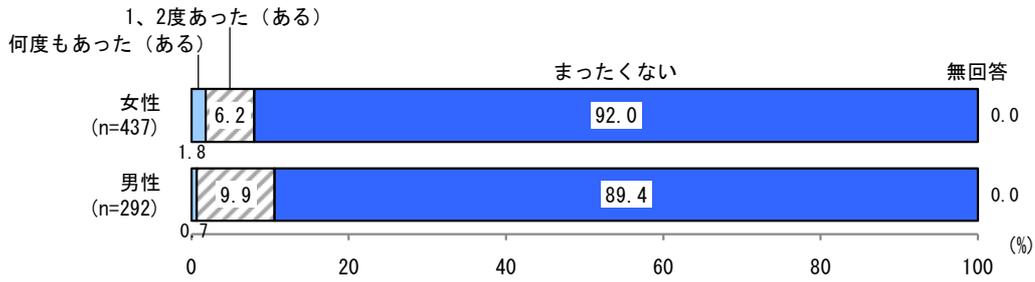
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「1, 2度あった(ある)」の割合が18.9ポイント、「まったくない」の割合が11.9ポイント、「何度もあった(ある)」の割合が7.6ポイント低くなっています。

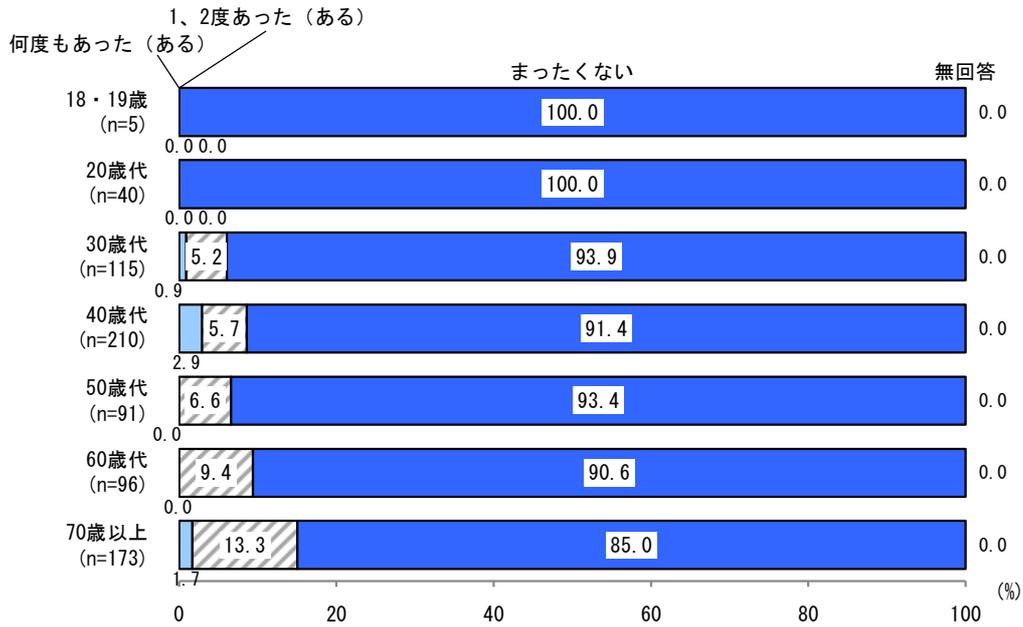


<②あなたが大切にしているものを、わざと壊したり捨てたりされる>

・性別による大きな差はありません。

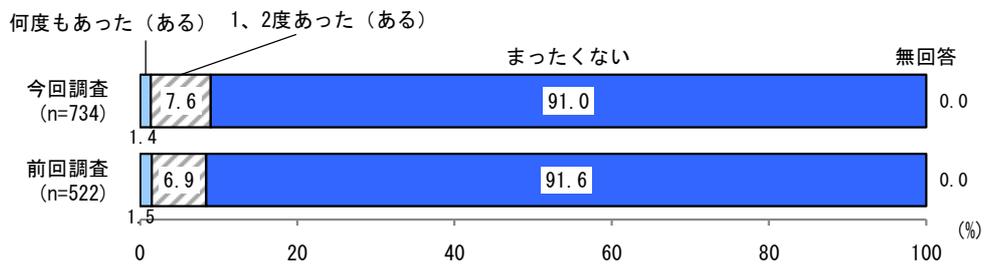


・年代別にみると、70歳以上で『経験あり』の割合が15.0%と他の年代より高くなっています。



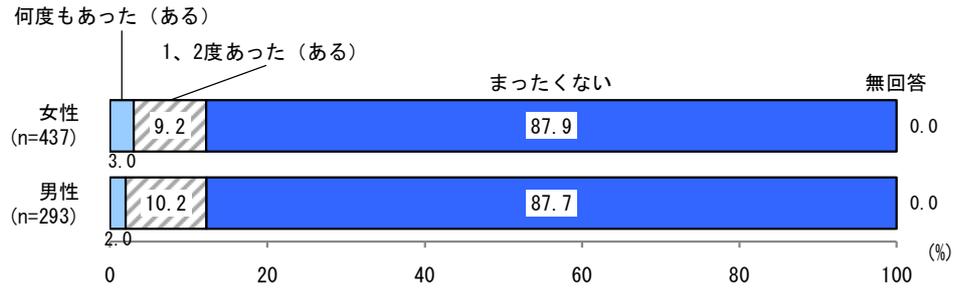
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

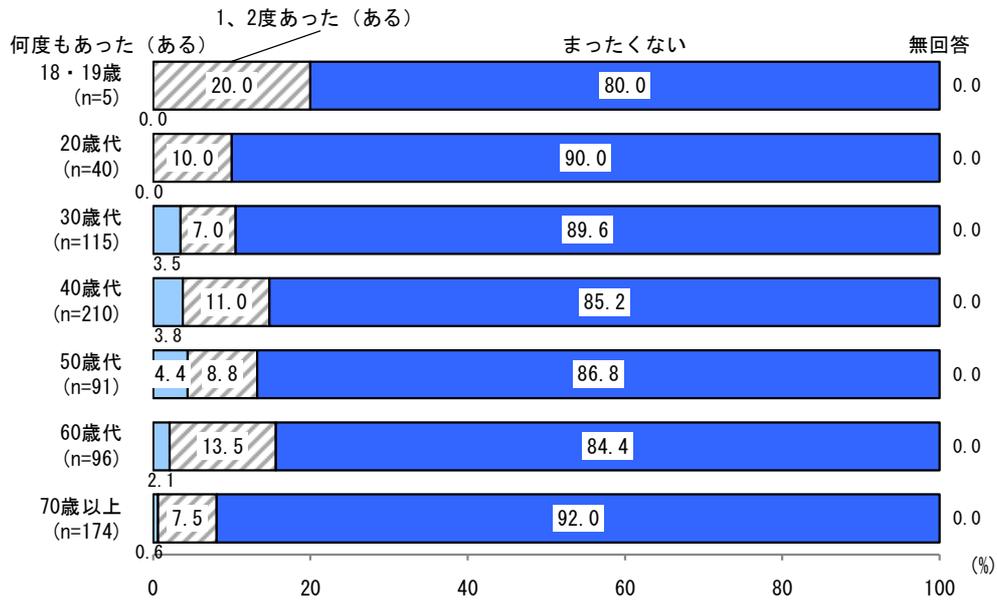


<③あなたの交友関係や携帯電話を細かくチェックされたり、外出を制限される>

・性別による大きな差はありません。

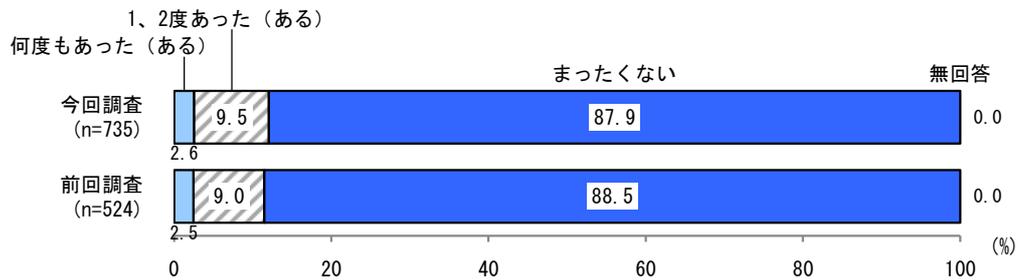


・年代別にみると、60歳代で『経験あり』の割合が15.6%と他の年代より高くなっています。



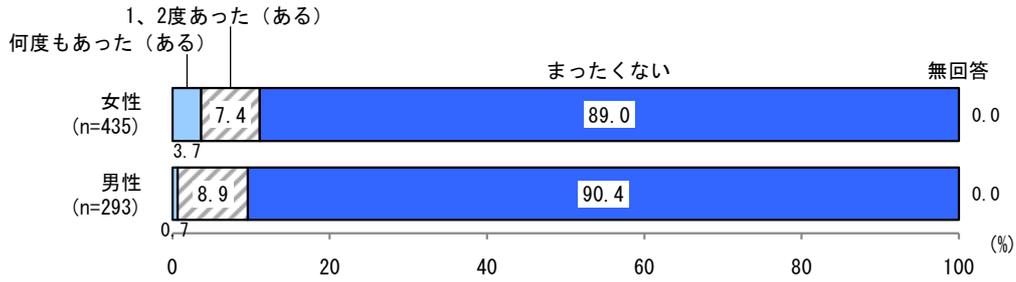
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

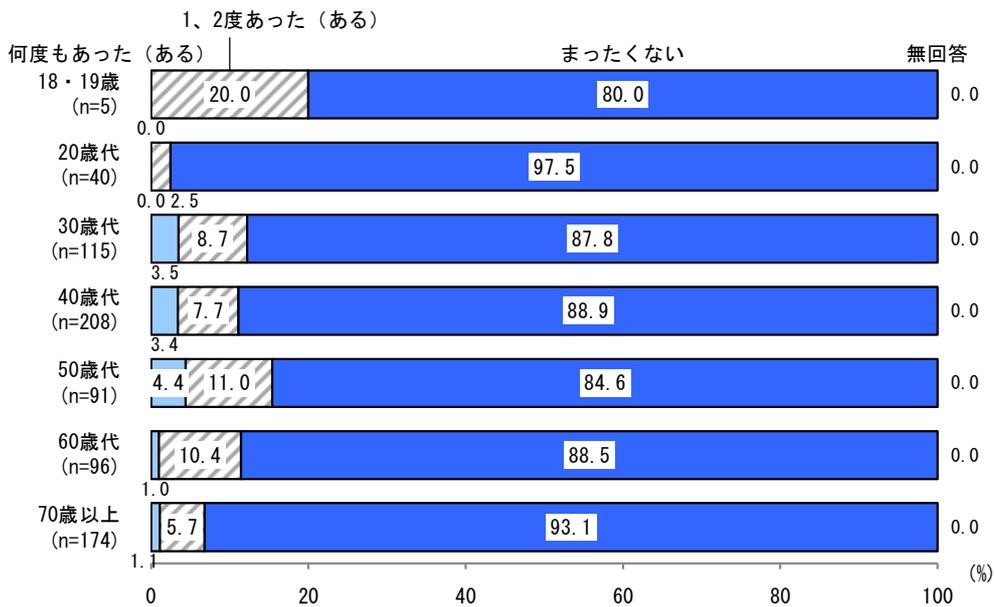


<④実家の親・きょうだい、友人との付き合いをいやがられたり、禁止される>

・性別による大きな差はありません。

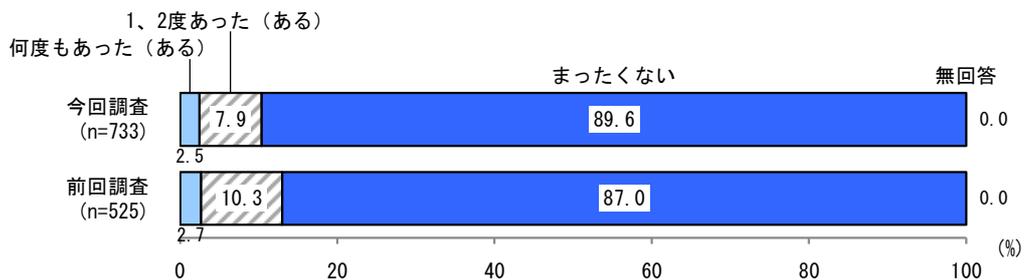


・年代別にみると、50歳代で『経験あり』の割合が15.4%と他の年代より高くなっています。



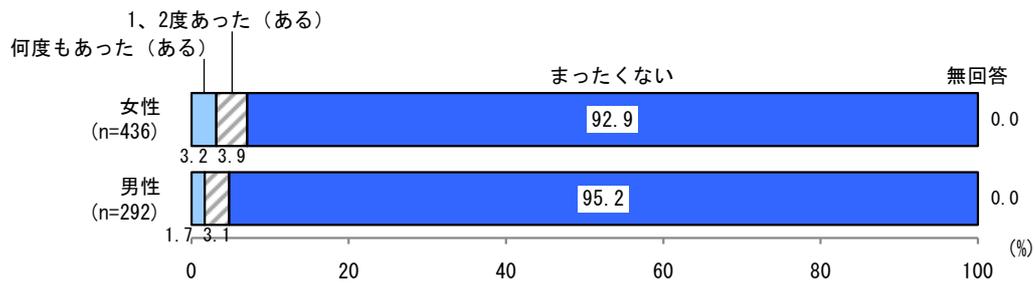
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

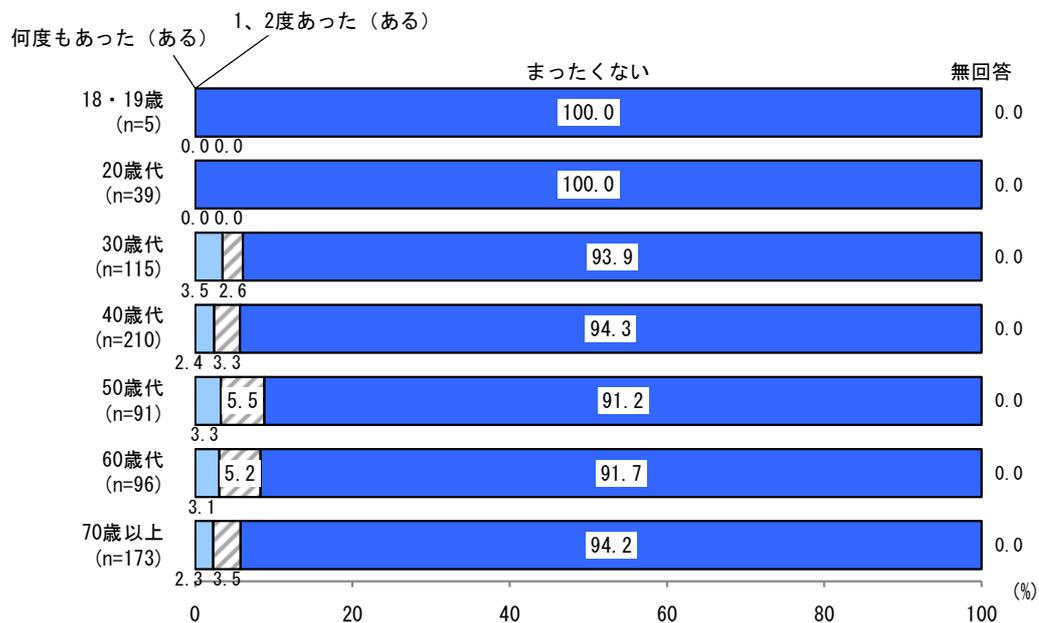


<⑤あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない>

・性別による大きな差はありません。

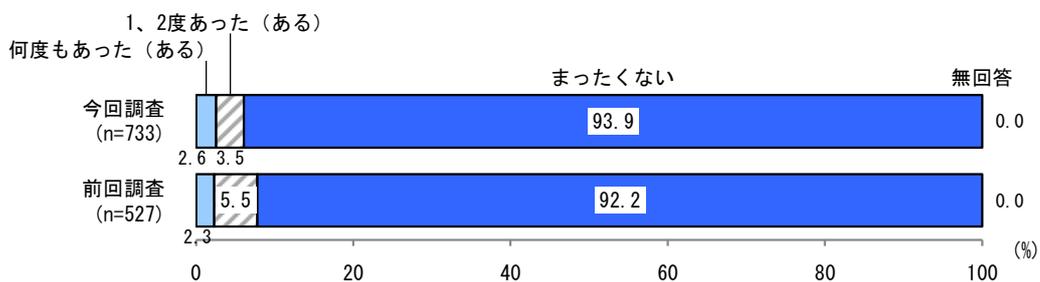


・年代別にみると、50歳代で『経験あり』の割合が8.8%と他の年代より高くなっています。



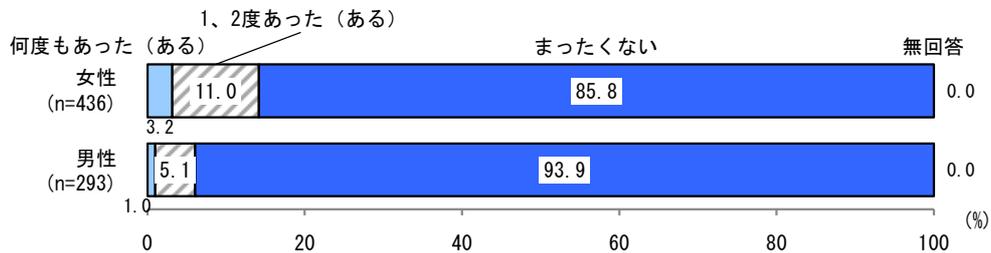
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

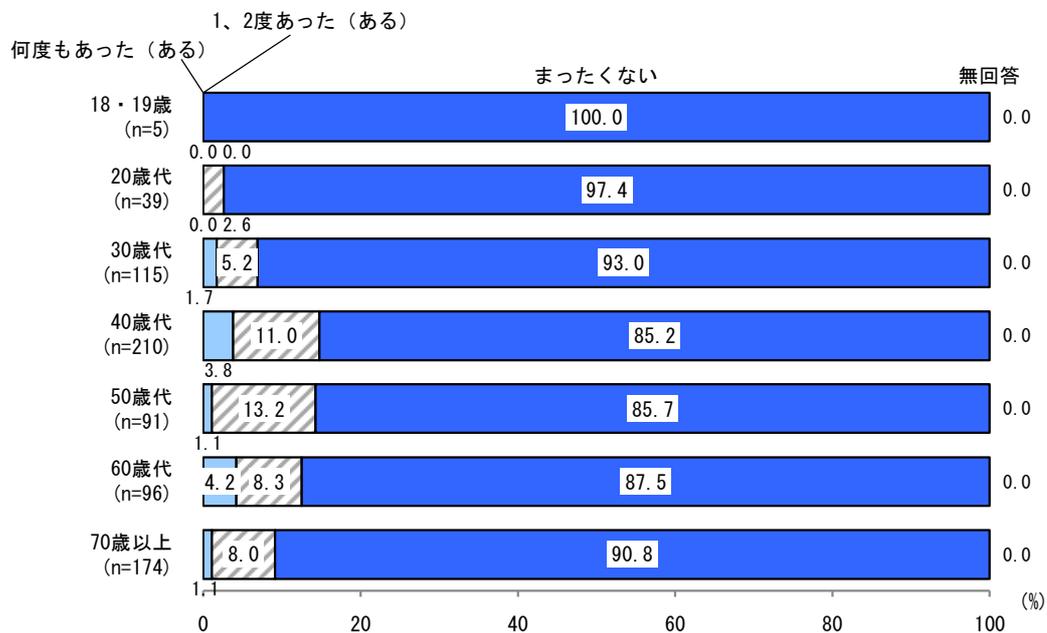


＜⑥「誰のおかげで、お前は食べられているんだ」「もっと稼いでこい」などと言われる＞

・性別にみると、女性は男性よりも『経験あり』の割合が8.1ポイント高く、男性は女性よりも「まったくない」の割合が8.1ポイント高くなっています。

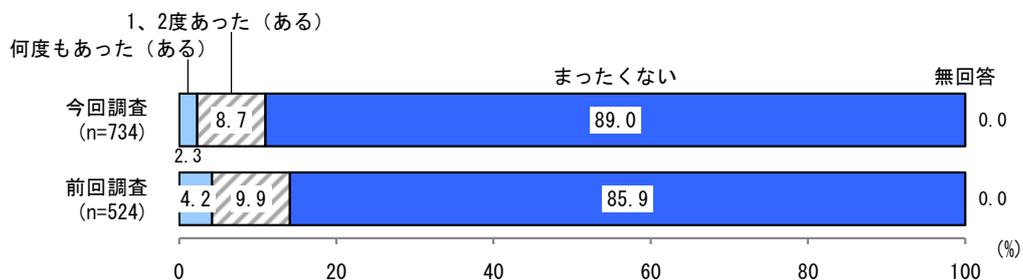


・年代別にみると、40歳代で『経験あり』の割合が14.8%と他の年代より高くなっています。



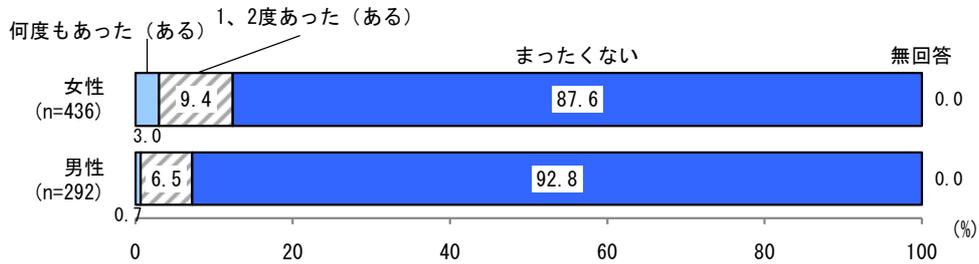
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

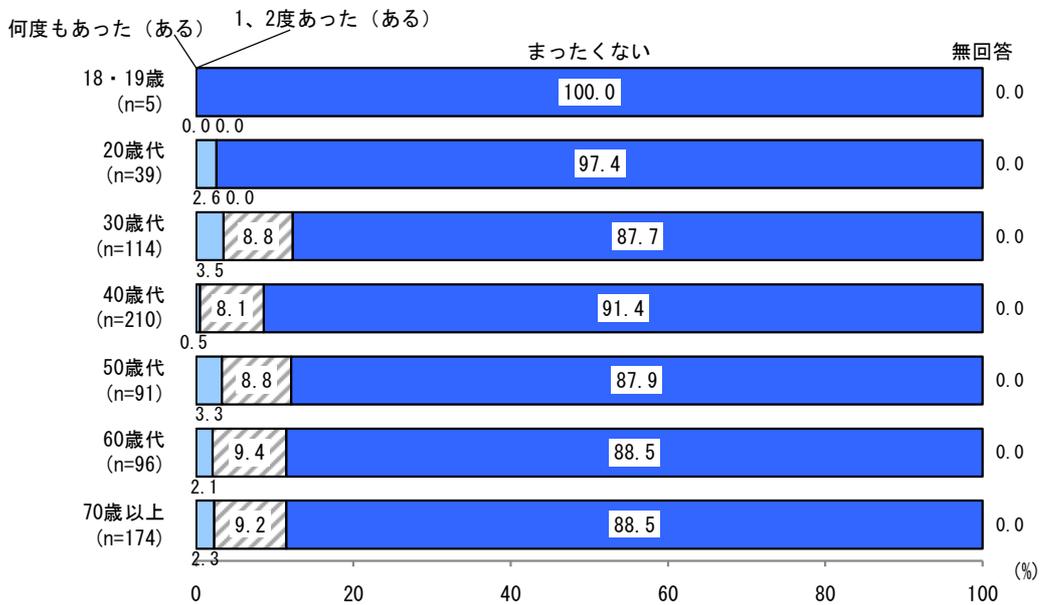


<⑦なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受ける>

・性別にみると、女性は男性よりも『経験あり』の割合が5.2ポイント高く、男性は女性よりも「まったくない」の割合が5.2ポイント高くなっています。

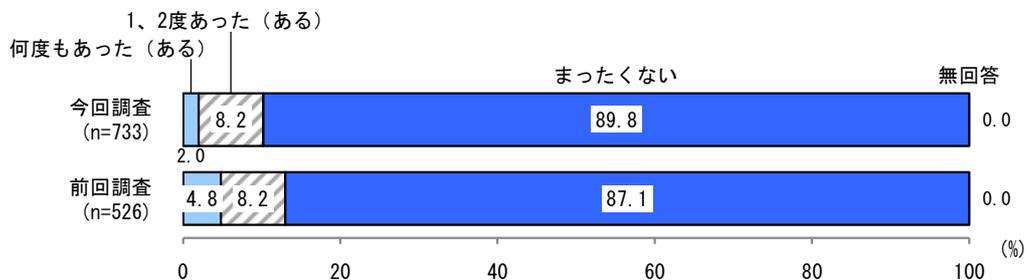


・年代別にみると、30歳代で『経験あり』の割合が12.3%と他の年代より高くなっています。



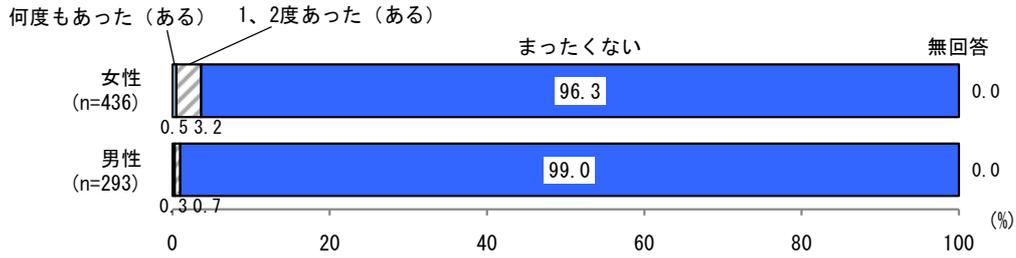
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

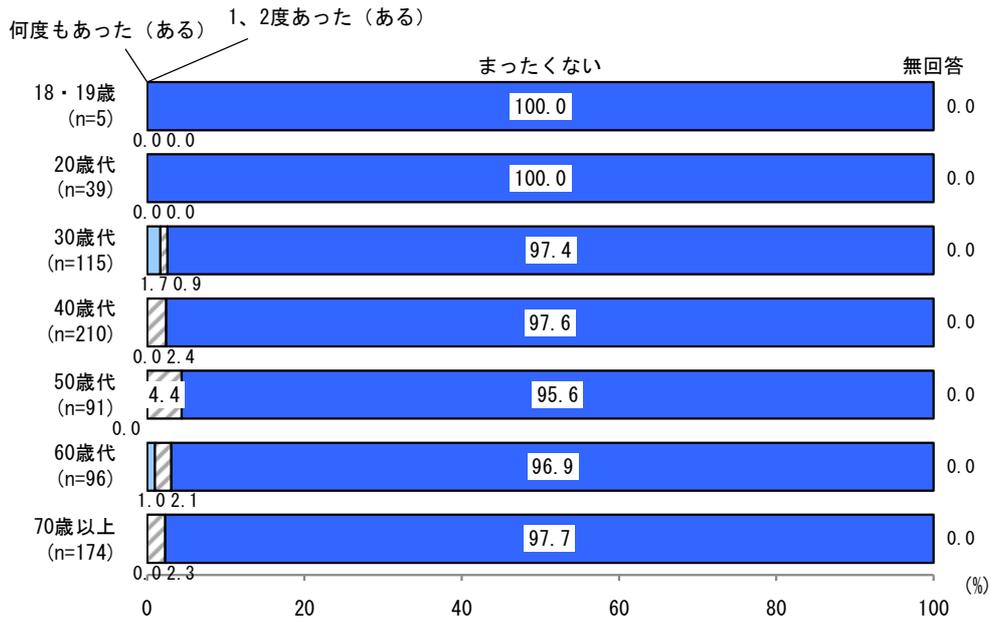


<⑧命の危険を感じるほどの暴行をされる>

・性別による大きな差はありません。

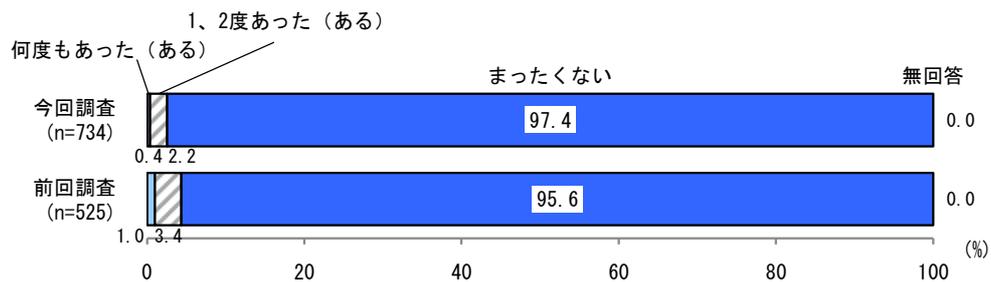


・年代別にみると、50歳代で『経験あり』の割合が4.4%と他の年代より高くなっています。



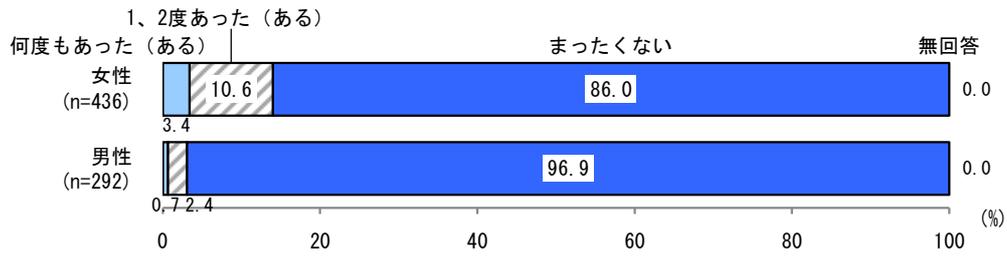
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

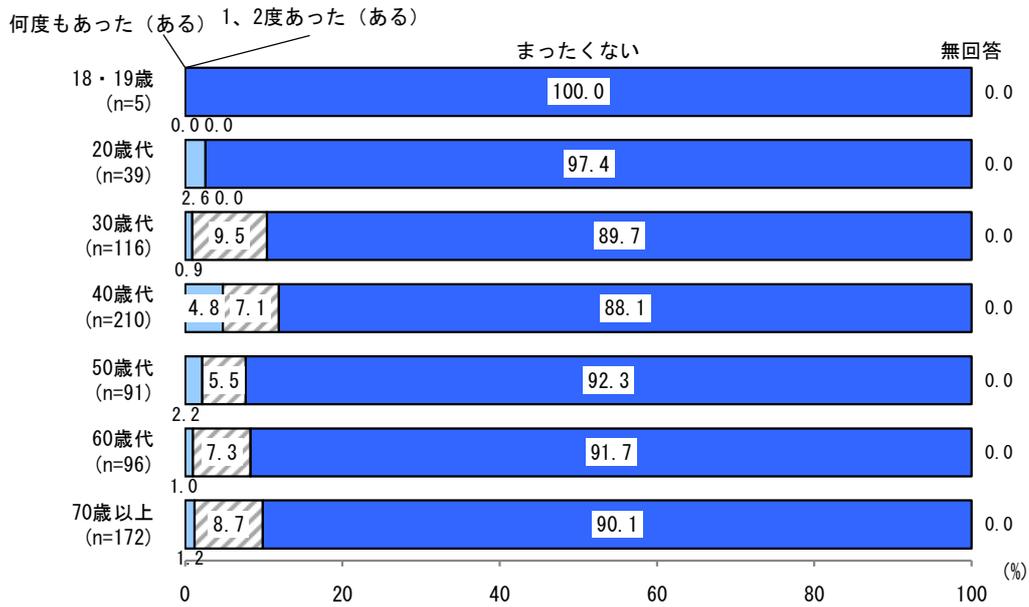


<⑨いやがっているのに性的な行為を強要される>

・性別にみると、女性は男性よりも『経験あり』の割合が10.9ポイント高くなっています。

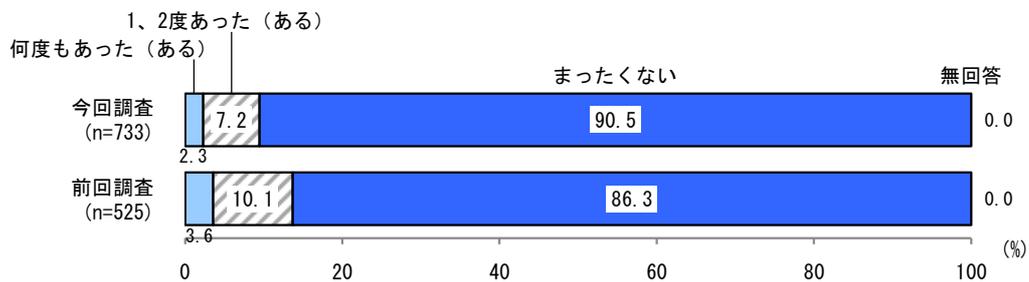


・年代別にみると、40歳代で『経験あり』の割合が11.9%と他の年代より高くなっています。



◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。

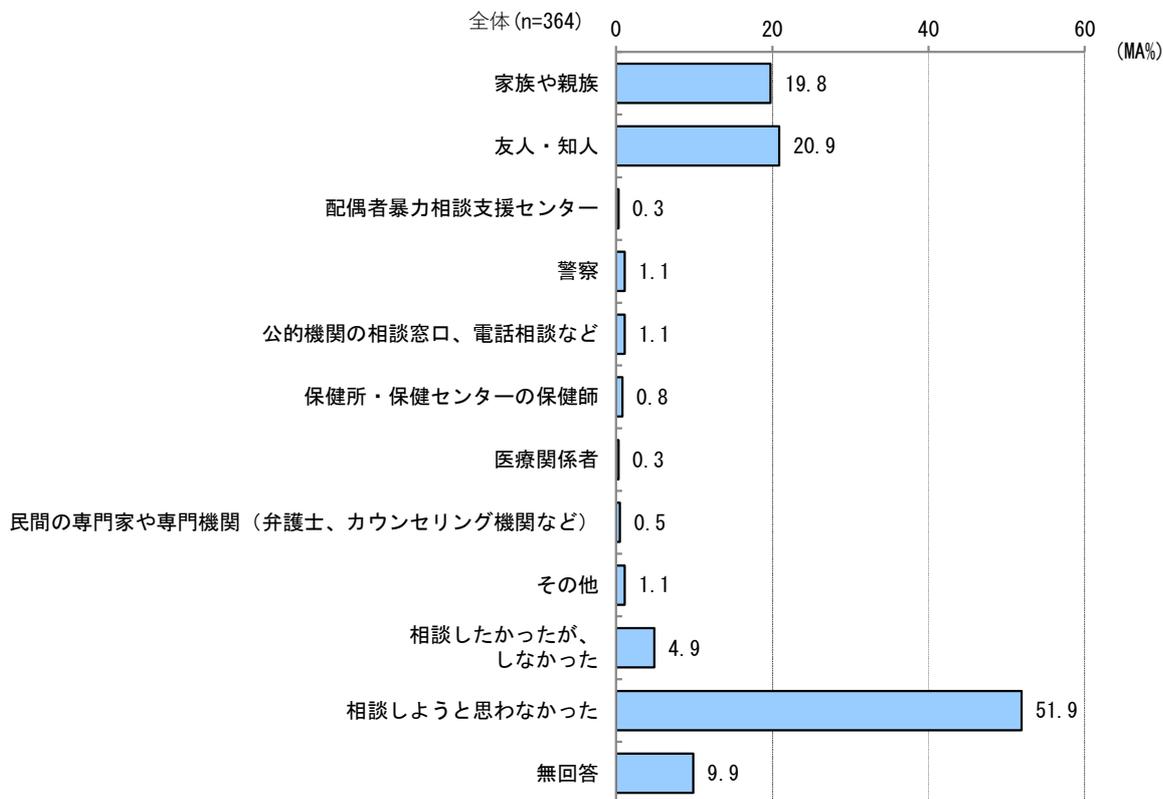


問26 暴力を受けた際の対応について

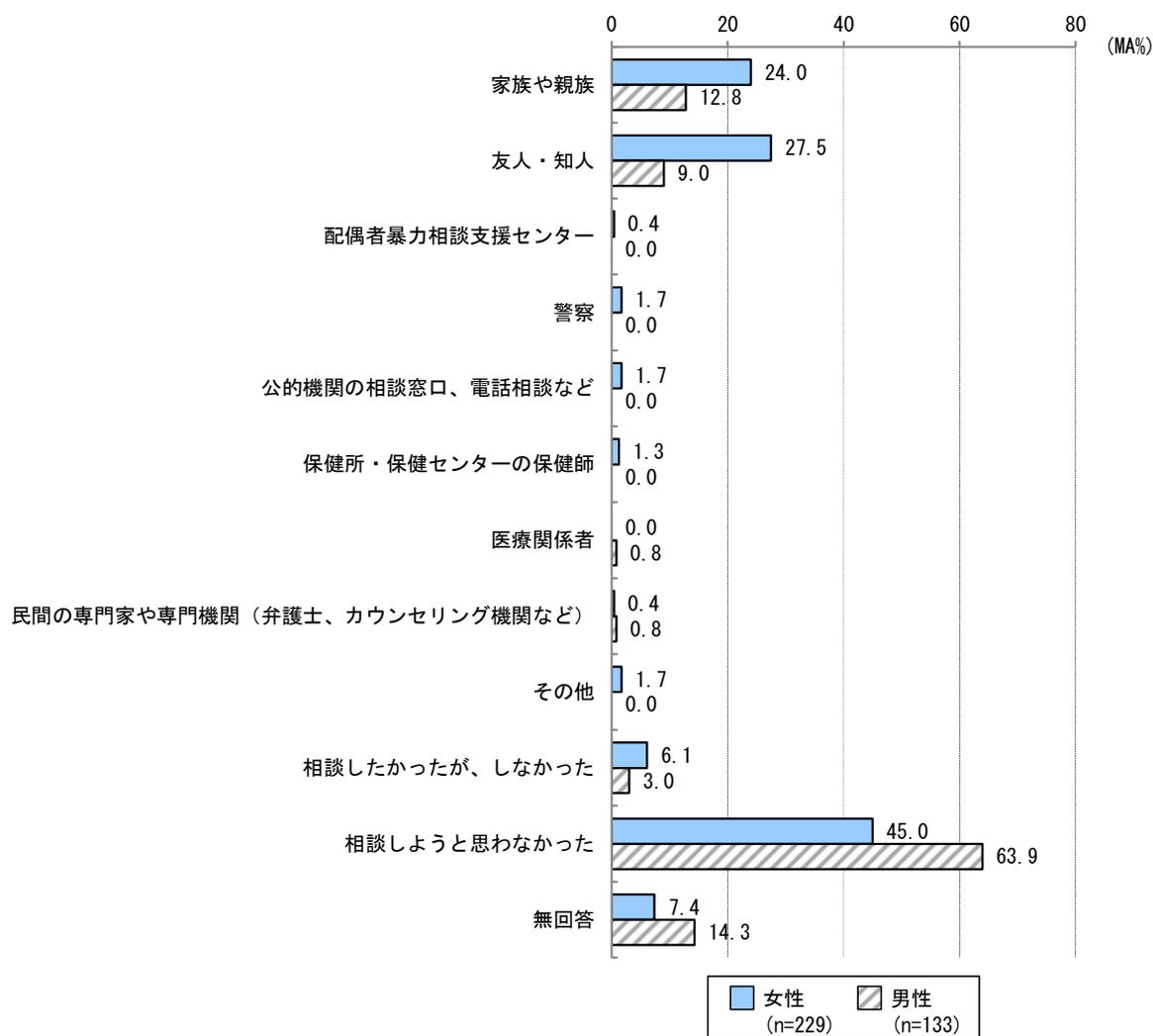
【問25で「何度もあった(ある)」、「1、2度あった(ある)」と答えられた方におたずねします。】

問26 あなたは、そのことを誰かに相談しましたか。(○はいくつでも)

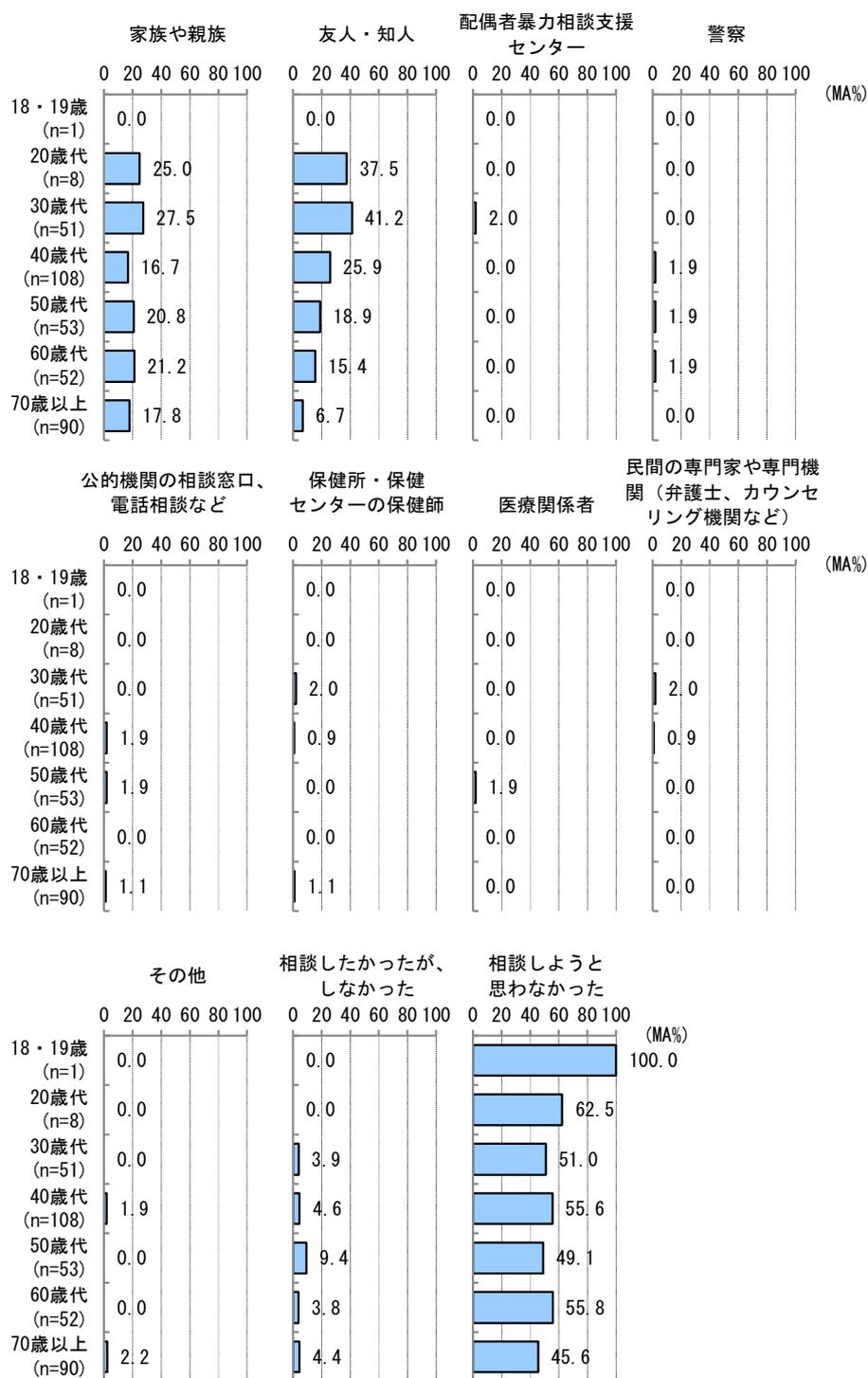
・暴力を受けた際の対応については、「相談しようと思わなかった」が51.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が20.9%、「家族や親族」が19.8%となっています。



・性別にみると、女性は男性よりも「友人・知人」の割合が18.5ポイント高く、男性は女性よりも「相談しようと思わなかった」の割合が18.9ポイント高くなっています。

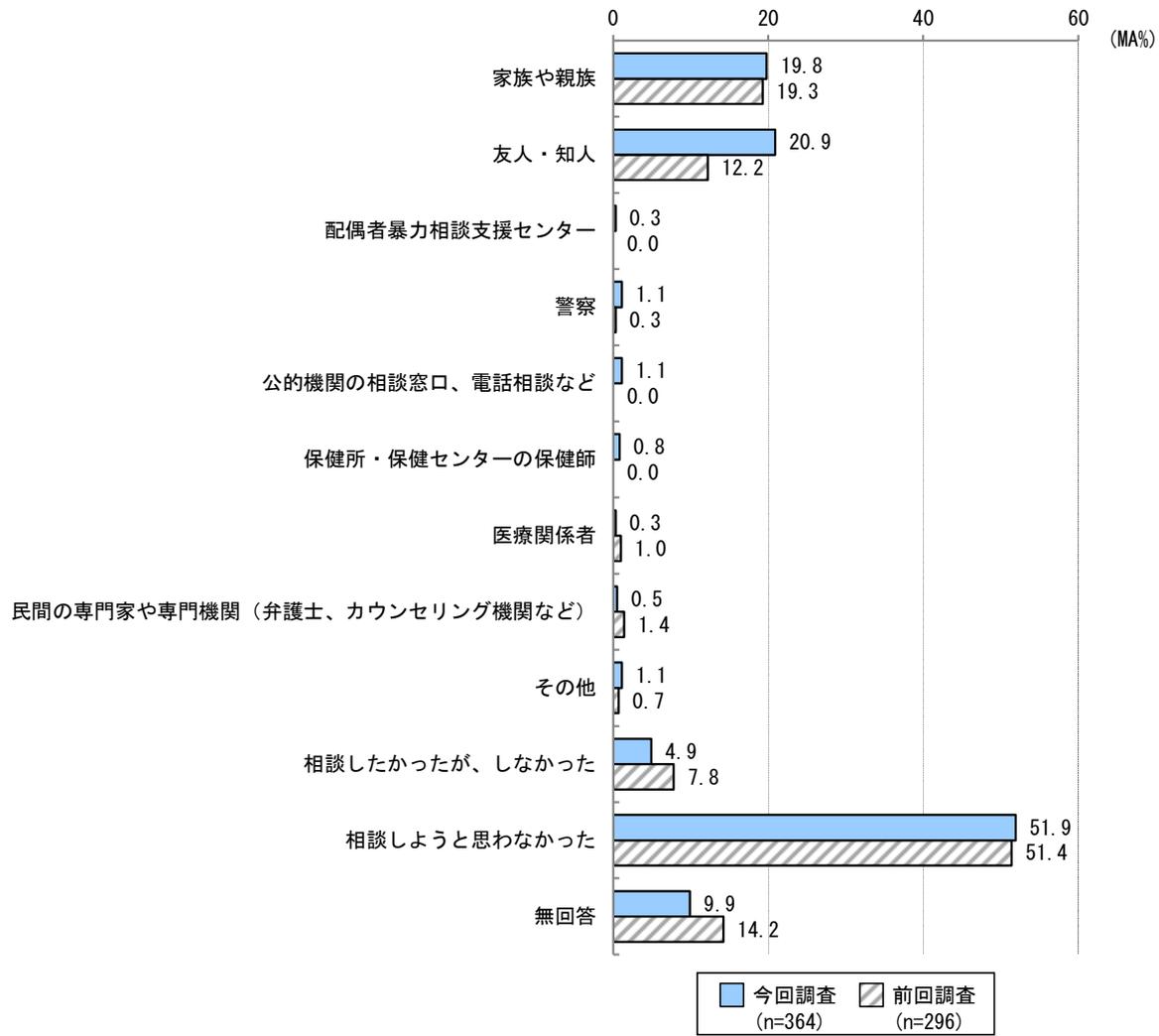


・年代別にみると、30～70歳以上で「相談しようと思わなかった」の割合が45%を超えています。また、概ね若い年代ほど「友人・知人」の割合が高い傾向にあり、30歳代で41.2%となっています。



◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「友人・知人」の割合が8.7ポイント高くなっています。

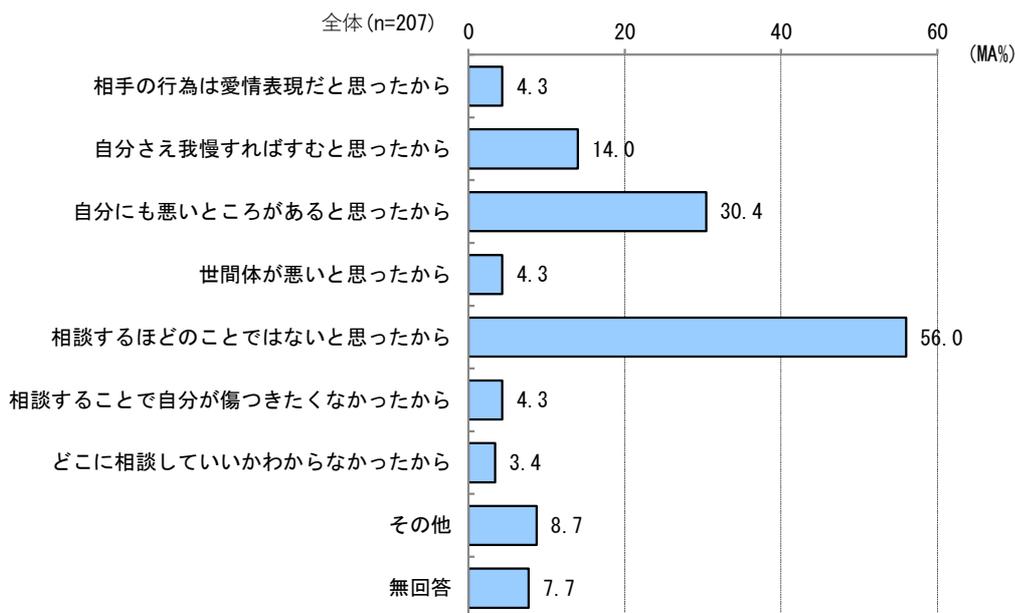


問26-1 相談しなかった理由

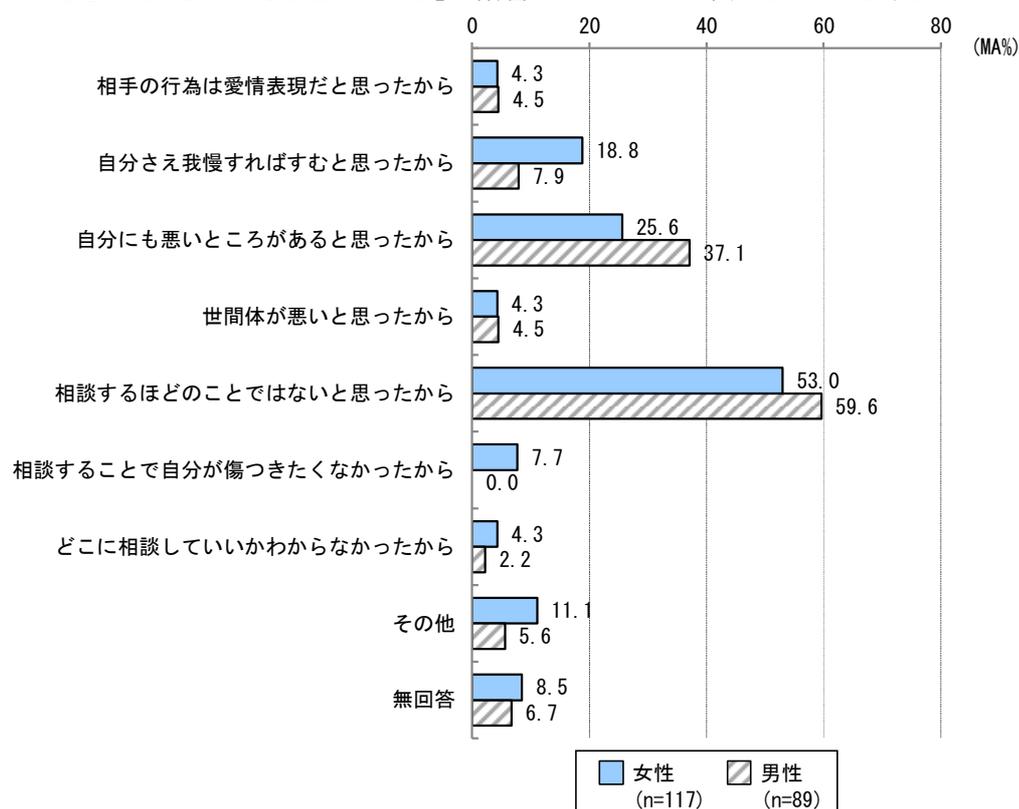
【問26で「10.相談したかったが、相談しなかった」「11.相談しようと思わなかった」と答えた人におたずねします。】

問26-1 あなたが、相談しなかった、しようと思わなかったのはなぜですか。(〇はいくつでも)

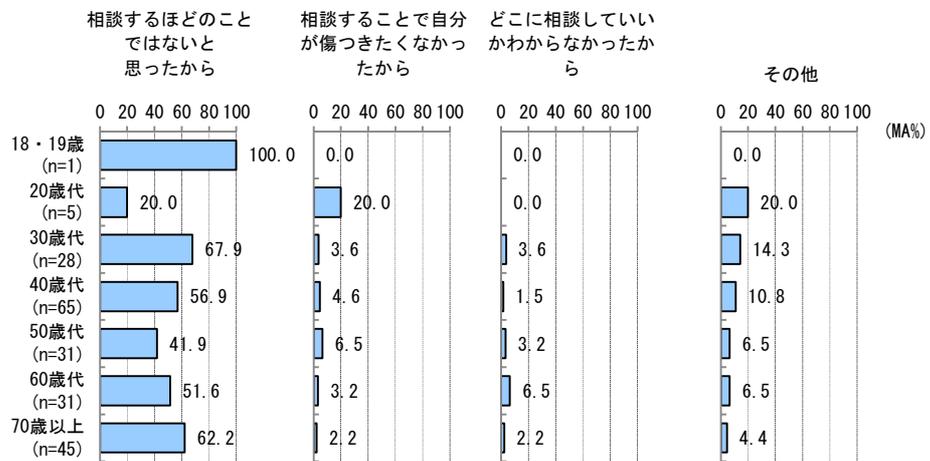
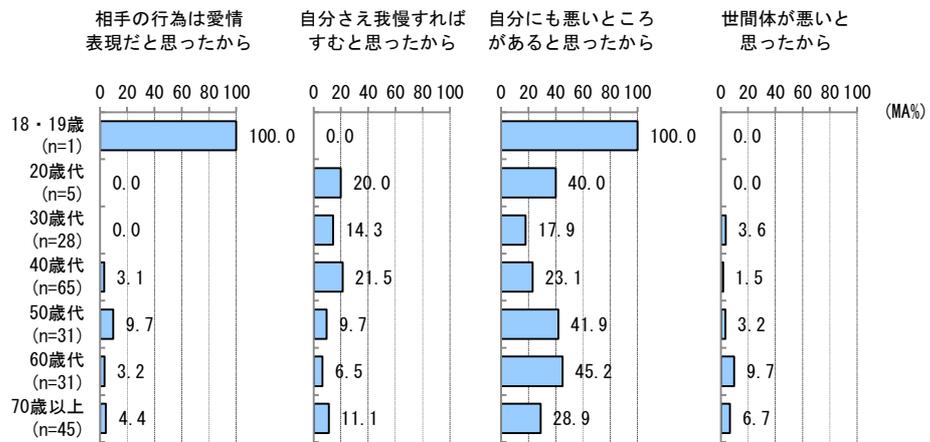
・相談しなかった理由については、「相談するほどのことではないと思ったから」が56.0%と最も高く、次いで「自分にも悪いところがあると思ったから」が30.4%、「自分さえ我慢すればすむと思ったから」が14.0%となっています。



・性別にみると、女性は男性よりも「自分さえ我慢すればすむと思ったから」の割合が10.9ポイント高く、男性は女性よりも「自分にも悪いところがあると思ったから」の割合が11.5ポイント高くなっています。



・年代別にみると、50～60歳代で「自分にも悪いところがあったから」の割合が40%を超えており、30～40歳代、60歳以上で「相談するほどのことではないと思ったから」の割合が50%を超えています。



◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「自分にも悪いところがあったから」の割合が12.3ポイント、「自分さえ我慢すればすむと思ったから」の割合が5.3ポイント低くなっています。

